Panasonic

取扱説明書

ホームプリンター

品番 KX-PG2（ケイ エックス ピー ジー）

このたびは、ホームプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（6～7ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
■**取扱説明書内のデジタルテレビおよびリモコンは、TH-37PX600を代表としています。**

画面はハメコミ合成のイメージです。

上手に使って上手に節電

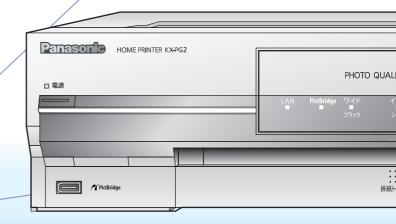
デジタルカメラの画像、テレビの情報を簡単印刷！
リビングにいながら情報収集

情報印刷

デジタルテレビ対応プリンター

デジタル放送やインターネット（Tナビ）を通じて提供される印刷情報※1をテレビのリモコン操作で簡単印刷※2。

※1 番組によっては印刷情報が提供されないことがあります。
※2 テレビ番組やビデオの映像を印刷することはできません。

テレビの
リモコンで操作！

高画質印刷

高画質で保存性の高い写真プリント

耐オゾン性、耐光性にすぐれた6色の染料インクを採用。
逆光などで人物が暗く写ってしまった写真も暗い部分のみ補正する暗部補正技術を搭載。

16：9ワイドプリントに対応

デジタルカメラで撮影した臨場感あふれる16：9ワイド画像をそのままのアスペクト比で印刷可能。※4

※4　ハイビジョンサイズフォトペーパー（☞ 72ページ「推奨品（消耗品）」）をご使用ください。

簡単操作 簡単設置

操作は、テレビの画面を見ながらテレビリモコンで操作。
接続は、本製品とデジタルテレビを付属のビエラ接続用専用ケーブルでより簡単に接続。※3
テレビラックに収納したままでインクの交換あるいは用紙のセット、取り出しが可能な前面操作機構を採用。

※3 家庭内LANに接続することもできます。その場合は、イーサネットケーブル（市販品）が必要です。DHCPサーバー機能のないルーターに接続する場合は、別途、設定が必要になります。

ビエラ接続用
専用ケーブルで簡単接続！

LAN
10BASE-T
100BASE-TX
デジタルテレビへ

ITY PRINTING
印刷中止　クリーニング
長押しーワイド設定
（PictBridge）
給紙カセット
取出し

PictBridge端子に
つなげて！

PictBridge
対応機種のみ

テレビにメモリーカードを差し込んで！

本体と付属品・添付品の確認

本体と付属品・添付品を確認してください。万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

本体 . . . . 1 台	電源コード . . 1 本（約1.8 m）	ビエラ接続用専用ケーブル . . . 1 本（約2 m）	インクカートリッジ（ブラック、シアン、ライトシアン、マゼンタ、ライトマゼンタ、イエロー）. . . . . 各 1 個（☞ 72ページ「推奨品（消耗品）」）

添付品		
	取扱説明書（本書）. . . . . 1 冊	保証書 . . . . 1 式
	ご使用のまえに（設置・準備）. . . . . 1 冊	CD-ROM . . . . 1 枚

※ 家庭内LANの接続に必要なイーサネットケーブルは付属しておりません。別途、イーサネットケーブル（ストレート、カテゴリー5以上）をお買い求めください。

説明書の種類と使いかた

ご使用のまえに（設置・準備）		**はじめにお読みください。** 本製品をご使用いただく際の、接続および準備について説明しています。
取扱説明書		安全上のご注意・機能・操作・お手入れ方法など、本製品をご使用いただく際に、必要となる情報を説明しています。
プリンタードライバー 操作説明書	（付属のCD-ROMに入っています）	本製品をパソコンに接続したときの、操作について説明しています。 ●ご覧になるには、お使いのパソコンにAdobe® Reader® またはAdobe® Acrobat® Reader® がインストールされていることが必要です。Adobe Reader は以下のウェブサイトから無償で入手できます。 http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

本書の表記について

本書では、お客様に効率よくご使用いただくために、大切な情報を次のマークで表しています。

お願い！ ：操作上、お守りいただきたい重要事項や、禁止事項が書かれています。必ずお読みください。

お知らせ ：操作の参考となることや、補足説明が書かれています。

（☞ ○○ページ） ：ご覧いただきたい参照ページまたは説明書などを記述しています。

●ランプ表示について
この説明書では、ランプの状態を右記のように表示しています。

［ 消灯 ］ □　［ 点灯 ］ ■　［ 点滅 ］

もくじ

はじめに

使う

より便利に

こんなときは

必要なとき

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

表示	内容
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

絵表示	内容
	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

■分解・修理・改造しない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

分解禁止

●修理は販売店へご依頼ください。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

禁止

(傷つけたり、加工したり熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。)

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

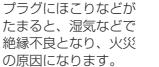
●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる

プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、AC100V以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■雷が鳴ったら、プリンターの金属部などや電源プラグに触れない

感電の原因になります。

接触禁止

■アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気の近くに置かない

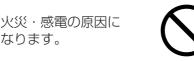
火災・感電の原因になります。

禁止

■本製品内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない

火災・感電の原因になります。

禁止

⚠ 警告

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは使用しない

火災・感電の原因になります。

禁止

●電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■水をかけたり、ぬらしたりしない

火災・感電の原因になります。

水ぬれ禁止

●ぬらした場合は、電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■本製品の上に重いものを置いたり、乗ったりしない

倒れたり落下などをして、けがをする恐れがあります。また、重さでキャビネット（外装ケース）が変形し、内部部品が破損すると、火災・感電の原因になります。

禁止

■本製品の上に、花びんや水の入った容器、小さな金属物などを置かない

水や金属物が内部に入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災・感電の原因になります。

禁止

⚠ 注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

火災・感電の原因になることがあります。

禁止

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

落下による破損・けがの原因になることがあります。

禁止

■本製品を保管／輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さにしない

インクが漏れて、周囲の物を汚す原因になることがあります。

禁止

■お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜く

誤って内部にふれると、感電する原因になることがあります。

電源プラグを抜く

■本製品を移動するときは、必ず電源を切り電源プラグをコンセントから抜く

電源コード・電源プラグが傷み、感電・ショート・火災の原因になることがあります。

電源プラグを抜く

■指定以外の内部に手を入れない

指がはさまれたり、指をけがする原因になることがあります。

指に注意

●乳幼児にご注意ください。

■通風口をふさがない

火災・感電の原因になることがあります。

禁止

正しくお使いいただくために

こんなところには設置しないでください。

● **ピアノなどの上**
➡ キズがついたり、木材などの材質によっては本製品の熱により、ひびわれや変色の原因になります。

● **じゅうたんなどの上**
➡ 本製品の発熱やじゅうたんなどの変色の原因になります。

● **直射日光のあたるところ、冷暖房機の近く**
➡ 35 ℃以上、10 ℃以下になるところでは、誤動作・変形・故障の原因になります。

● **静電気の起こりやすい場所**
➡ 静電マットなどで静電気の発生を防いでください。

● **寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、すぐに、使用（接続）しないでください。設置場所の温度になじむまでしばらく放置したあと使用（接続）してください。**
➡ 結露が発生して、故障や誤動作の原因になります。

使用する用紙について

● 文字かすれなど印字品質への悪影響や、動作上の不具合などを防止するために、用紙には推奨品（ ☞ 72 ページ）をお勧めします。

● **本製品で印刷した用紙を、裏紙として、本製品および他のコピー機やプリンターで使わないでください。**
➡ 本製品および他の機器の故障や紙づまりの原因になります。

紙づまりを防止するために

● 下記のような用紙は使わないでください。
・破れているもの
・折り目、しわのあるもの
・広告などの裏面
・カールして（丸く反って）いるもの

● サイズや厚さの異なる用紙を同時にセットしないでください。

その他

● この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

● **停電などの外部要因により生じたデータの損失ならびに、その他の直接、間接の損害につきましては、当社は責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。**

● 本製品に付属するソフトウェアを、無断で営業目的として複製（コピー）したり、ネットワークに転載したりすることを禁止します。

● **付属のCD-ROMをオーディオ用CDプレーヤーで再生しないでください。**
➡ 大音量が出て、スピーカーなどが故障する原因になることがあります。

本製品に関するホームページについて

本製品に関する情報（プリンタードライバーのバージョンアップなど）は、下記ホームページでご覧になれます。
http://panasonic.jp/support/printer/

適合規格について

Exif Print について

●本製品は電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された画像記録形式Exif2.21(Exif Print) に対応しています。（画像に付加されたデジタルカメラの撮影情報により、きれいなプリントアウトが実現できます。）

PictBridge について

●本製品は有限責任中間法人カメラ映像機器工業会（CIPA）にて策定された規格PictBridge（CIPA DC-001-2003）に対応しています。（PictBridgeは、メーカーを問わず、デジタルカメラからプリンターへダイレクトプリントするための標準規格です。デジタルビデオカメラもこの規格に準じたものがあります。）

エネルギースタープログラムについて

●当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

著作権について／商標について

著作権について

●あなたが製作した作品や撮影した映像以外から印刷したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
●平成明朝体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。
●This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/).
（この製品には、OpenSSL プロジェクトが開発した、OpenSSL Toolkit ソフトウェアが含まれています。）
●This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
（この製品には、Eric Young 氏が作成した暗号化ソフトウェアが含まれています。）
●OpenSSL、SSLeay のライセンスを本書に記載しています。（☞ 76ページ）

商標について

●イーサネットは富士ゼロックス社の登録商標です。
●Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
●Microsoft Corporation のガイドラインにしたがって画面写真を使用しています。
●SD ロゴは商標です。
●その他記載の会社名・商品名などは、各会社の商標または登録商標です。

複製が禁止されている印刷物について

●紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用目的および使用方法の如何によっては、法律に違反し、罰せられます。（関連法律）
刑法　第148条、第149条、第162条　　通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　など

瞬時電圧低下について

●本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し、不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

●この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

インクカートリッジの取り扱いについて

⚠ 注意

■インクを目に入れたり、皮膚に付けない（特にお子様にはご注意ください）

目の充血や軽い炎症をおこす原因になることがあります。

禁止

●目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。
●手など皮膚に付着した場合はすぐに石けんや水で洗い流してください。
●万一、異常がある場合は、直ちに医師に相談してください。
●インクカートリッジは、子供の手の届かない冷暗所に保管してください。

■インクを飲まない（特にお子様にはご注意ください）

体調を損なう原因になることがあります。

禁止

●万一、異常がある場合は、直ちに医師に相談してください。
●インクカートリッジは、子供の手の届かない冷暗所に保管してください。

お願い！

- インクカートリッジは、取り付ける直前に開封してください。
  開封した状態で長時間放置すると、正常に印刷できなくなる場合があります。
- 開封後6か月を過ぎたインクカートリッジを使用すると、印刷品質に影響を与える場合があります。
- 推奨品（☞ 72ページ）のインクカートリッジは、箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると、印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジは分解しないでください。
- 使用途中でインクカートリッジを取りはずさないでください。また、インク供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をする必要はありませんが、供給孔部の周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は、3時間以上室温で放置してから使用してください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクカートリッジへのインクの補充はしないでください。正常に動作・印刷ができなくなる原因になります。
- 高温下および凍結状態での保存は避けてください。
- 直射日光を避けてください。
- インクが漏れることがありますので、インクカートリッジに貼られているラベルは破ったりはがしたりしないでください。
- インクカートリッジは、何度も抜き差ししないでください。インクが漏れる原因になります。

お知らせ

- 各インクカートリッジは、印刷時以外にも次の場合に消費されます。
  - 印刷を開始するときなどに定期的に実施されるセルフクリーニング時
  - ヘッドクリーニング時（☞ 36ページ）
  - インクカートリッジ取り付け時

各部のなまえとはたらき

つづく>>>

（正面）

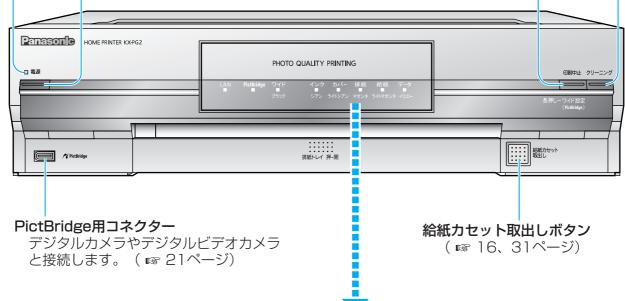
電源ランプ
- 電源を入れると、緑色に点灯します。
- 省電力モード時（☞ 12ページ）は、オレンジ色に点灯します。

電源ボタン
電源を入れると、すべての表示ランプが約1秒間点灯します。

クリーニングボタン
ヘッドクリーニング（☞ 36ページ）やテスト印刷（☞ 34ページ）、インク残量確認（☞ 58ページ）をするとき使います。

印刷中止ボタン
印刷途中でこのボタンを押すと、印刷を中止して排紙します。PictBridge接続時、16：9ワイドプリントをするとき使います。（☞ 23ページ）

PictBridge用コネクター
デジタルカメラやデジタルビデオカメラと接続します。（☞ 21ページ）

給紙カセット取出しボタン
（☞ 16、31ページ）

表示ランプ（☞ 12、59ページ）

異常表示ランプ（赤色）
異常があったことをお知らせします。詳しくは、59ページを参照してください。

ネットワーク接続時に緑色に点灯・点滅します。

16：9ワイドプリント設定時に緑色に点灯します。（ステータス画面から16：9ワイドプリントに設定した時は、点灯しません。）

PictBridge接続時に緑色に点灯・点滅します。

インク残量警告ランプ
インク残量警告表示時に、少なくなったり、なくなっているインク色のランプが点灯・点滅します。詳しくは、58ページを参照してください。

各部のなまえとはたらき

電源ランプ・表示ランプについて

通常の待機状態時には、電源ランプと接続されているインターフェースの表示ランプ（LANやPictBridge）が点灯しています。印刷中は、データが送信されている側の表示ランプが点滅し、正常に印刷が行われていることをお知らせします。次のような表示状態は、正常な状態を表しています。（異常ではありません。）

● テレビやパソコンなどとネットワーク接続されている場合

印刷していないとき

電源　LAN PictBridge ワイド インク カバー 排紙 給紙 データ
ブラック シアン ライトシアン マゼンタ ライトマゼンタ イエロー

点灯（緑） 点灯（緑）

印刷中

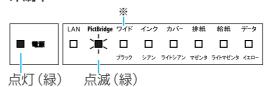
点灯（緑） 点滅（緑）

● PictBridge対応機のみが接続されている場合

印刷していないとき

点灯（緑） 点灯（緑）

印刷中

点灯（緑） 点滅（緑）

● テレビやパソコンなどとのネットワークと、PictBridge対応機の両方が接続されている場合

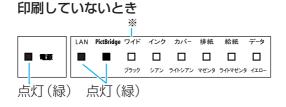
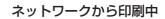
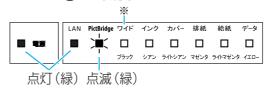
印刷していないとき

点灯（緑） 点灯（緑）

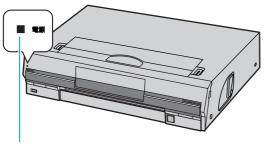
ネットワークから印刷中

点灯（緑） 点滅（緑） 点灯（緑）

PictBridgeで印刷中

点灯（緑） 点滅（緑）

※ PictBridge対応機を接続していて、 3秒以上押して16：9ワイドプリント設定にしたとき、緑色に点灯します。

省電力モードについて

電源を入れた状態で、印刷などを何もしない状態が約5分間続くと、省電力モードになります。

省電力モード時は、電源ランプがオレンジ色に点灯します。

お知らせ

● 次の場合に、省電力モードが解除されます。

- 本製品の［印刷中止］を押したとき
- 本製品の［クリーニング］を押したとき（ヘッドクリーニングを行う）
- 印刷の操作をしたとき
- 給紙カセットをセットしたとき
- 排紙トレイを開けたとき
- 前カバーや上カバーを閉じたとき

● 省電力モード時に を押すと、電源が切れます。

（上面／右側面）

上カバー用レバー

上カバー
用紙がつまったときに開けます。
（☞ 30ページ）

給紙カセット／排紙トレイ

前カバー
インクカートリッジを交換するときに開けます。
（☞ 33ページ）

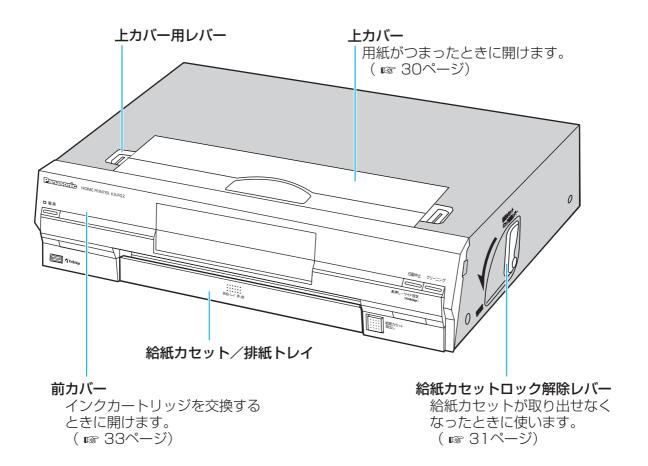
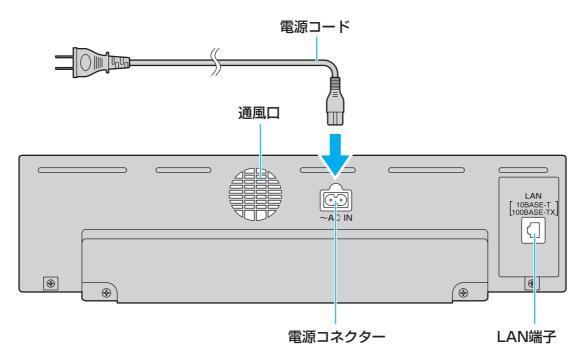
給紙カセットロック解除レバー
給紙カセットが取り出せなくなったときに使います。
（☞ 31ページ）

（背面）

電源コード

通風口

電源コネクター

LAN端子

●接続のしかたについては、別冊「ご使用のまえに（設置・準備）」をお読みください。

印刷できるものについて

テレビの情報（操作については、テレビの取扱説明書をお読みください。）

Tナビの情報を印刷する

Tナビの役立つ情報や画面を印刷できます。

データ放送の情報を印刷する

印刷に対応したデータ放送の情報を印刷できます。

データ放送

メモリーカードの画像を印刷する

メモリーカード（SDメモリーカード）に記録した画像を印刷できます。

メモリーカード

お知らせ

- テレビ番組やDVD／ビデオの映像は印刷できません。
- テレビに表示できている画像でも、ファイル形式によっては印刷できないものがあります。
- テレビに表示されていても、①、②、③ などの特殊な書体や記号は、正しく印刷されないことがあります。

※このページの画面は、ハメコミ合成のイメージです。

デジタルカメラ・デジタルビデオカメラ

PictBridgeで画像を印刷する

（☞ 21ページ）

PictBridge対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラをUSBケーブルで接続し、静止画像を直接印刷できます。（PictBridge対応機種以外は印刷できません。）

お知らせ

- **PictBridge 対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラでも、一部機能が使えない場合があります。**（画像の一部を切り取って印刷する機能や、1枚の用紙に複数の画像を印刷する機能など）

パソコン

パソコンのプリンターとして使う※

（☞ CD-ROM内の「プリンタードライバー操作説明書」）

同じネットワーク内に接続したパソコンのプリンターとして使うことができます。

※パソコンから印刷するには、パソコンにプリンタードライバーをインストールする必要があります。（☞ 51ページ）

本製品の操作について

デジタルテレビおよびリモコンのイラストは、TH-37PX600を代表として説明します。
本製品は、テレビのリモコンで操作します。（リモコンをテレビに向け、操作してください。）

本製品と接続できるテレビ（ビエラ、2006年4月現在）

TH-50PX300	TH-65PX500	TH-58PX600※
TH-42PX300	TH-50PX500	TH-50PX600※
TH-37PX300	TH-42PX500	TH-42PX600※
TH-32LX300	TH-37PX500	TH-37PX600※
TH-26LX300	TH-32LX500	TH-32LX600※
	TH-26LX500	

松下電器産業（株）製

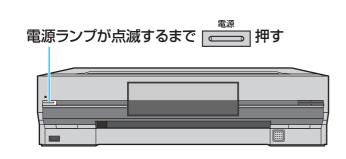
※ 2006年4月検証済予定機種

テレビの画面を見ながらリモコンで操作！

お願い！

● 接続するテレビによっては、リモコンの形状やボタン名、配置などが異なる場合があります。お使いのテレビの取扱説明書をお読みください。

電源の入れかた・切りかた

電源ランプが点滅するまで［電源］押す

電源を入れたとき

● すべての表示ランプが約1秒間点灯したあと、電源ランプが、緑色に点滅（約30秒～1分間）後、点灯します。

● 電源ランプが緑色に点滅中は、印刷できません。

電源を切ったとき

● 電源ランプが、緑色に点滅（約10秒間）したあと消灯します。

印刷するまえに

1 用紙をセットする

用紙ガイドの動かしかた

つまみながらスライドさせ、
用紙の側面にぴったり合わせる

排紙トレイについては、下記手順 2 を参照してください。

印刷する面を上にする

給紙カセットの内側

この線を越えないように用紙をセットする

用紙の角をこの位置にあわせる

上下の方向性のある用紙は、上側をこの向きにあわせる

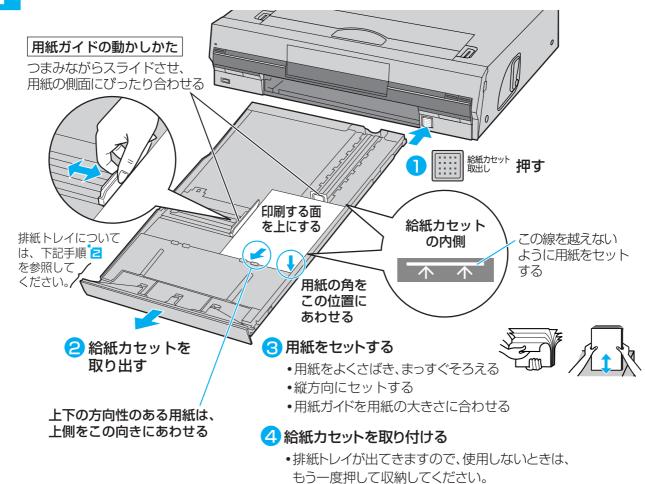
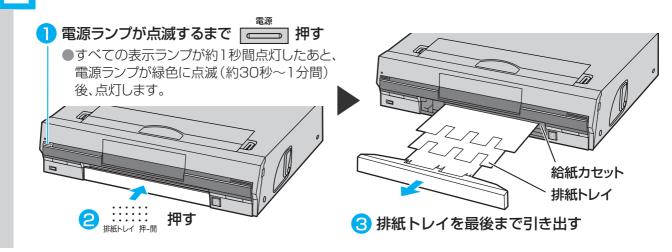
❶ 給紙カセット取出し 押す

❷ 給紙カセットを取り出す

❸ 用紙をセットする
- 用紙をよくさばき、まっすぐそろえる
- 縦方向にセットする
- 用紙ガイドを用紙の大きさに合わせる

❹ 給紙カセットを取り付ける
- 排紙トレイが出てきますので、使用しないときは、もう一度押して収納してください。

2 電源を入れ、排紙トレイを引き出す

お願い!

●設置して初めてお使いになるときは：
- テスト印刷（☞ 34ページ）を行い動作確認をしてください。
  また必要に応じて、ヘッドクリーニング（☞ 36ページ）を行ってください。
- ギャップ調整（☞ 38ページ）を必ず行ってください。

印刷できる用紙について

本製品で印刷できる用紙は以下のとおりです。用紙は、推奨品をお勧めします。（☞ 72ページ）

印刷時に設定する用紙タイプ	サイズ	セット可能枚数（めやす）	用紙名と特長	
普通紙	A4	70 枚	事務用普通紙	一般に販売されている事務用普通紙です。※1
			上質普通紙	インクジェット用の普通紙です。（特に黒インクの発色に優れています。）
		60 枚	両面上質普通紙	インクジェット用の両面普通紙です。（両面に印刷しても、あまり裏写りしません。）
	はがき※2	20 枚	はがき	
写真紙	A4 L判	20 枚	写真用紙〈光沢〉	光沢感のある写真用紙です。
ハイビジョンサイズフォトペーパー	ワイド(16:9)	20 枚	写真用紙〈光沢〉	16:9ワイドプリント用の写真用紙です。
IJ官製はがき	はがき	20 枚	官製はがき（インクジェット用）	
推奨シール紙※3	はがき	1 枚	ミニフォトシール（16分割シール）	小さなシールを作ることができます。※4
アイロンプリント紙※3	A4	1 枚	アイロンプリントペーパー	印刷した写真などを、アイロンを使用することで衣類に転写することができます。

※1 用紙厚：0.08 mm～0.11 mm、用紙質量：64 g/m^2～90 g/m^2
※2 パソコンからのみ設定できます。
※3 これらの用紙に印刷する場合は、印刷設定で用紙タイプを設定してください。（☞ 24ページ）
※4 デジタルテレビの静止画一覧機能より印刷する場合、ミニフォトシールは使用しないでください。（16分割にレイアウトして印刷できません。）シール紙の作成には、専用アプリケーションソフトを搭載したパソコンが必要です。

お願い！

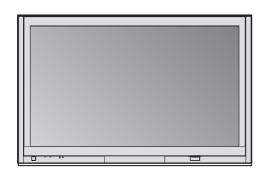
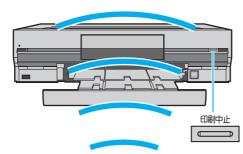
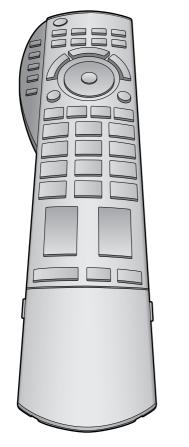
- 用紙のセット可能枚数は、めやすです。用紙は給紙カセットの内側のマークの位置を越えないようにセットしてください。
- 印刷前に切手やシールを貼ったり、ワープロなどで印字しないでください。そったり、切手がはがれたりして、紙づまりや故障の原因となります。
- 印刷前に筆記しないでください。
- シール紙をお使いになる場合、印刷前にシールをはがさないでください。紙づまりや故障の原因となります。
- アイロンプリントを行う場合、取り扱いや転写方法などは、「アイロンプリントペーパー」の取扱説明書をお読みください。
- 専用紙（☞ 72ページ）は、きれいな画質を得るために、一般の室温環境下（温度15 ℃～25 ℃、湿度40 %～60 %）で使用してください。
- 丸まっていたり、しわ、毛羽立ち、破れなどがある用紙は使用しないでください。
- 再生紙は、紙質によってはにじむことがあります。

お知らせ

- シール紙の場合、シールの切れ枠に対して、印刷された画像の位置が多少ずれることがあります。
- アイロンプリントでは、画像を反転してアイロンプリントペーパーに印刷します。（鏡面印刷）

Tナビの情報を印刷する

操作の詳細は、テレビの取扱説明書をお読みください。

●テレビと本製品を直接接続しているときは、Tナビ情報の印刷はできません。

確認！
印刷の準備はできていますか？
● 印刷するまえに（☞ 16ページ）

1 テレビでTナビを表示して、印刷の操作をする（☞ テレビの取扱説明書）

●印刷品質などの設定をしたいときは、24ページ「印刷設定をする（用紙タイプ・印刷品質）」を参照してください。

●Tナビをご覧の途中で印刷設定（☞ 24ページ）を行うと、Tナビ画面が終了します。印刷設定をしてから、再度Tナビを表示してください。

お知らせ

●排紙トレイを収納したままでは印刷できません。

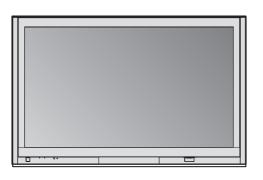
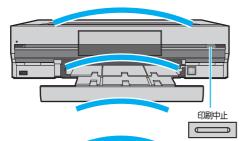
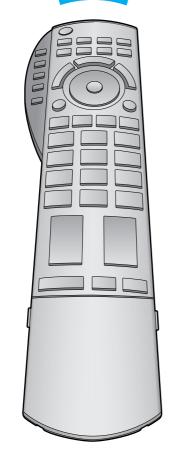
●給紙カセットに設定と異なる用紙をセットしていても、そのまま印刷を行います。

●印刷中に本製品の［印刷中止］を押すと、印刷を中止し、用紙がそのまま排出されます。

●印刷中にテレビのリモコンのボタンを押すと印刷が止まることがあります。詳細は、テレビの取扱説明書をお読みください。

データ放送の情報を印刷する

印刷に対応したデータ放送の情報を印刷します。
操作の詳細は、テレビの取扱説明書をお読みください。

● テレビと本製品を直接接続しているときは、データ放送情報の印刷はできません。

確認！
印刷の準備はできていますか？
● 印刷するまえに（☞ 16ページ）

1 用紙を設定する

● 24ページ「印刷設定をする（用紙タイプ・印刷品質）」を参照してください。

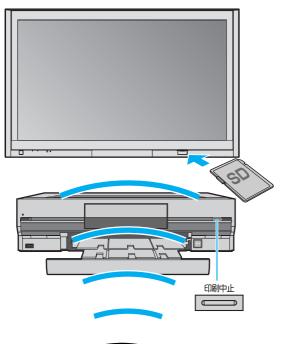
2 テレビで印刷に対応したデータ放送を表示して、印刷の操作をする（☞ テレビの取扱説明書）

● データ放送をご覧の途中で印刷設定（☞ 24ページ）を行うと、データ放送画面が終了します。印刷設定をしてから、再度データ放送画面を表示してください。

お知らせ

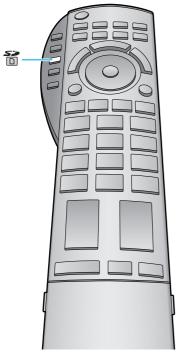
● 排紙トレイを収納したままでは印刷できません。
● 給紙カセットに設定と異なる用紙をセットしていても、そのまま印刷を行います。
● 印刷中に本製品の 印刷中止 を押すと、印刷を中止し、用紙がそのまま排出されます。
● 印刷中にテレビのリモコンのボタンを押すと印刷が止まることがあります。詳細は、テレビの取扱説明書をお読みください。

メモリーカードの画像を印刷する

操作の詳細は、テレビの取扱説明書をお読みください。

確認！
印刷の準備はできていますか？
● 印刷するまえに（ ☞ 16ページ）

1 メモリーカードの画像（静止画）をテレビに表示して、印刷の操作をする（ ☞ テレビの取扱説明書）

● 16：9ワイドプリントをしたいときは、22ページ「16：9ワイドプリントで印刷する」を参照してください。

● 印刷品質などの設定をしたいときは、24ページ「印刷設定をする（用紙タイプ・印刷品質）」を参照してください。

お知らせ

● 排紙トレイを収納したままでは印刷できません。
● テレビに表示できている画像でも、ファイル形式によっては印刷できないものがあります。
● 給紙カセットに設定と異なる用紙をセットしていても、そのまま印刷を行います。
● 印刷中に本製品の 印刷中止 を押すと、印刷を中止し、用紙がそのまま排出されます。（DPOF印刷など複数枚の画像を印刷中のときは、印刷途中の画像のみ印刷を中止し、残りの画像を印刷します。）
● 印刷中にテレビのリモコンのボタンを押すと印刷が止まることがあります。詳細は、テレビの取扱説明書をお読みください。

<メモリーカードの画像の印刷について>

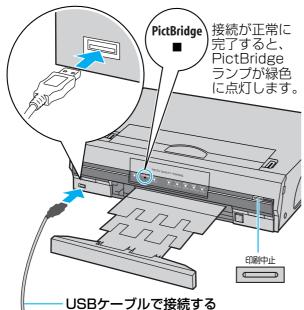
シングル印刷	マルチ表示でカーソルがある画像、またはシングル表示されている画像を１枚印刷します。	日付印刷：可 フチなし印刷：可
DPOF印刷	デジタルテレビでDPOF設定した画像をそれぞれ指定枚数印刷します。（設定のしかたはテレビの取扱説明書を参照してください。）	日付印刷：可 フチなし印刷：可
インデックス印刷	挿入されているメモリカードの画像の一覧を印刷します。 ファイル名も印刷されます。 テレビ側「印刷用紙タイプ」の設定による印刷枚数： ・A4普通紙・写真紙、またはプリンター設定通り：横5枚×縦8枚 ・IJ官製はがき、またはL判写真紙：横5枚×縦4枚	日付印刷：可 フチなし印刷：不可

デジタルカメラ・デジタルビデオカメラの画像を印刷する

PictBridge対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラを接続して、撮影した画像（静止画）を直接印刷することができます。印刷操作はデジタルカメラやデジタルビデオカメラから行います。

確認！
印刷の準備はできていますか？
● 印刷するまえに（☞ 16ページ）

1 接続する

● 接続、電源の入れかたについては、デジタルカメラやデジタルビデオカメラの取扱説明書もお読みください。

PictBridge対応のデジタルカメラ・デジタルビデオカメラ
（PictBridge対応機種以外は印刷できません）

2 印刷する

● 16：9ワイドプリントをしたいときは、22ページ「16：9ワイドプリントで印刷する」を参照してください。

印刷の操作は、接続したデジタルカメラやデジタルビデオカメラから行います。

操作のしかたは、お使いのデジタルカメラやデジタルビデオカメラの取扱説明書をお読みください。

お願い！

● 印刷中は、USBケーブルを抜かないでください。（USBケーブルを抜くと、印刷を中止することがあります。）

● 給紙カセットに設定と異なる用紙をセットしていても、そのまま印刷を行います。

お知らせ

● 排紙トレイを収納したままでは印刷できません。

● PictBridge印刷中は、電源ランプ・表示ランプが次のように点灯・点滅します。

● デジタルカメラやデジタルビデオカメラによっては、インク残量が少なくなってインクランプが点灯すると、印刷できないことがあります。

● 選択された画像は、用紙サイズに合わせて拡大・縮小されます。

● 印刷の設定は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラの設定に従います。デジタルカメラやデジタルビデオカメラからの印刷の設定がない場合は、以下のように印刷の設定を行います。

- 用紙タイプ：給紙カセットにセットした用紙サイズを自動検知し、次のようにレイアウトします。
  <はがきサイズ未満>
  L判写真紙でレイアウトする
  <はがきサイズ以上A4未満>
  IJ官製はがきでレイアウトする
  <A4>
  A4写真紙でレイアウトする
- フチ　　：フチなし
- 印刷品質：高品質
- 画質調整：自動（標準）

● 印刷中に本製品の［印刷中止］を押すと、印刷を中止し、用紙がそのまま排出されます。

● 動作検証済みの機種については、ホームページ“http://panasonic.jp/support/printer/”を参照してください。

● PictBridge 対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラでも、一部機能が使えない場合があります。（画像の一部を切り取って印刷する機能や、1枚の用紙に複数の画像を印刷する機能など）

16：9ワイドプリントで印刷する

16：9ワイドプリントに設定しても、通常の印刷はできます。また、印刷時に印刷用紙タイプで「プリンター設定通り」に設定しないと、ワイドプリントはできません。
（設定しないと、通常の印刷になります）

以下の印刷で16：9ワイドプリントができます。

- テレビに画像を表示して印刷する
- デジタルカメラ・デジタルビデオカメラの画像を印刷する
- パソコンから印刷する

●印刷する紙や条件によっては、できあがりの印刷結果は実際の色と多少異なることがあります。
●印刷用紙は、72ページ「推奨品（消耗品）」のハイビジョンサイズフォトペーパーをお使いください。

テレビに画像を表示して印刷する

以下の手順でメモリーカードの画像、Tナビの表示している画面を印刷することができます。

確認！
印刷の準備はできていますか？
● 印刷するまえに（☞ 16ページ）

1 プリンターの印刷設定で「16：9光沢ワイド」を設定する

●設定のしかたについては、24ページ「印刷設定をする（用紙タイプ・印刷品質）」を参照してください。

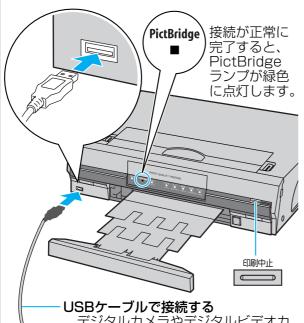
お知らせ

●印刷時は、印刷用紙タイプで「プリンター設定通り」を選択する必要があります。
●Tナビの画面印刷を行ったときは、フチありで印刷されます。
●Tナビやデータ放送の情報印刷は、16：9ワイドプリントができません。（ワイドプリントの操作を行っても、はがき領域で印刷します。）

デジタルカメラ・デジタルビデオカメラの画像を印刷する

確認！
印刷の準備はできていますか？
● 印刷するまえに（☞ 16ページ）

1 接続する

●接続、電源の入れかたについては、デジタルカメラやデジタルビデオカメラの取扱説明書もお読みください。

USBケーブルで接続する
デジタルカメラやデジタルビデオカメラに付属のものをお使いください。（本製品には付属していません。）

PictBridge対応のデジタルカメラ・デジタルビデオカメラ
（PictBridge対応機種以外は印刷できません）

2 印刷中止 ボタンをワイドランプが点灯するまで押す（3秒以上）

●他の印刷をしていないことを確認して操作を行ってください。

●ワイドランプが点灯しているとき、16：9ワイドプリントができます。

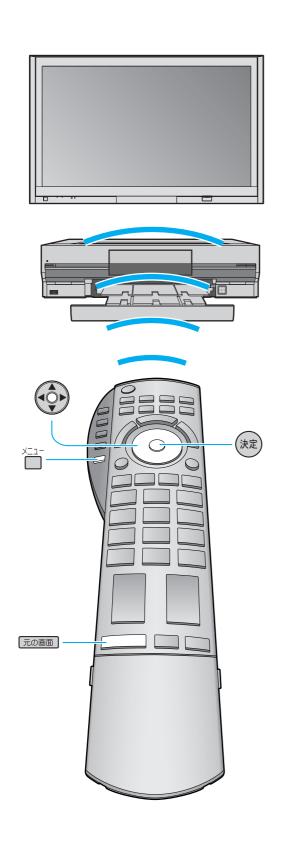
●16：9ワイドプリントをやめるときはカメラの電源を一度切ってください。

3 カメラより、用紙サイズを「プリンター設定」にして印刷する

●印刷の操作は、接続したデジタルカメラやデジタルビデオカメラから行います。

●用紙種別が選択できるカメラの場合は「プリンター設定」にしてください。

●操作のしかたは、お使いのデジタルカメラやデジタルビデオカメラの取扱説明書をお読みください。

●印刷中は、電源ランプ・表示ランプが次のように点灯・点滅します。

印刷設定をする（用紙タイプ・印刷品質）

1 ［ステータス画面］を表示する

❶ メニュー 押す

❷ で「初期設定」を選び、

決定 押す

❸ で「設置設定」を選び、

決定 押す（3秒以上）

❹ で「プリンター設定」を選び、

決定 押す

❺ で「印刷用紙タイプ」を選ぶ

❻ で「プリンター設定通り」を選ぶ

❼ で「プリンター本体設定」を選び、決定 押す

● ［ステータス画面］が表示されます。

2 ［印刷モード画面］を表示する

 で「印刷設定」を選び、

決定 押す

●現在の設定が表示されます。

❷ で「印刷モード」を選び、

 押す

3 印刷モードを設定する

 で「用紙タイプ」を選び、

 押す

❷ で用紙タイプを選び、 押す

●**用紙タイプ**（**太字**は工場出荷値）：
【A4普通紙／A4写真紙／
L判写真紙／IJ官製はがき／
推奨シール紙／アイロンプリント紙／
16：9光沢ワイド】

❸ で「印刷品質」を選び、 押す

❹ で設定値を選び、 押す

●**印刷品質**（**太字**は工場出荷値）：
【標準画質／高品質】

4 設定内容を確定する

 で「保存」を選び、 押す

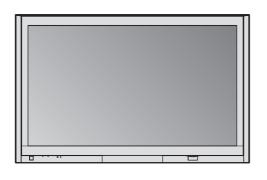
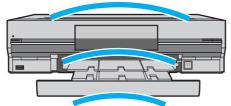
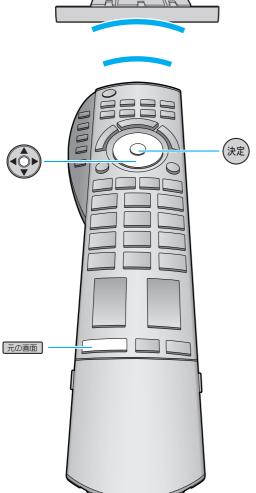
●設定が保存され、［印刷設定画面］に戻ります。

5 終了するときは、元の画面 などを押す

お知らせ

●各手順で「キャンセル」を選ぶと、設定を変更せずに、［印刷設定画面］に戻ります。
●各手順で「初期状態に戻す」を選ぶと、各項目が工場出荷値に設定され、［印刷設定画面］に戻ります。
●設定内容は保存され、次回以降の印刷にも適用されます。
●フチあり／フチなし印刷について
本製品は、フチあり／フチなし印刷ができます。
設定はテレビの取扱説明書をお読みください。
フチなし印刷の場合は、画像の一部が切れます。
フチなし印刷を設定していても、用紙タイプでアイロンプリント紙または推奨シール紙を設定していると、フチなし印刷ができません。
●日付印刷について
画像データに日付の情報が入っていて、テレビで日付印刷の設定を行うと、日付が印刷されます。

色を調整して印刷する（自動調整）

「画質自動調整」を設定すると、人物や風景など引き立たせたいものを、よりきれいに印刷することができます。

1 ［ステータス画面］を表示する

（☞ 24ページの手順 1 ）

2 ［画質調整画面］を表示する

❶ で「印刷設定」を選び、

決定 押す

● 現在の設定が表示されます。

❷ で「画質調整」を選び、

決定 押す

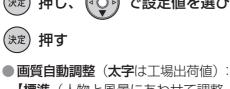
画質自動調整を設定する

❶ で「自動調整」を選び、

 押す

❷ 押し、 で設定値を選び、

決定 押す

● **画質自動調整**（**太字**は工場出荷値）：
【標準（人物と風景にあわせて調整する）／
人物（人物に適した調整をする）／
風景（空、緑、海などの自然の風景にあわせて調整する）】

設定内容を確定する

 で「保存」を選び、 押す

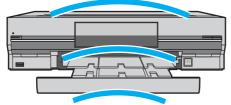
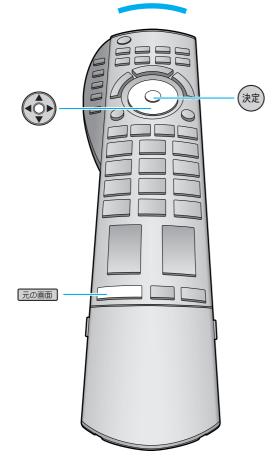
● 設定が保存され、[印刷設定画面] に戻ります。

終了するときは、 元の画面 などを押す

お知らせ

● 各手順で「キャンセル」を選ぶと、設定を変更せずに、[印刷設定画面] に戻ります。
●「初期状態に戻す」を選ぶと、項目が工場出荷値に設定され、[印刷設定画面] に戻ります。
● 設定内容は記憶され、次回以降の印刷にも適用されます。
● 暗部補正技術は、画像自動調整時のみ有効です。無効にする場合は、画質調整を手動で設定してください。（☞ 28ページ）

色を調整して印刷する（手動調整）

お好みの色合いに色を微調整することができます。

1 ［ステータス画面］を表示する

（☞ 24ページの手順 1 ）

2 ［画質調整画面］を表示する

❶ で「印刷設定」を選び、

決定 押す

● 現在の設定が表示されます。

❷ で「画質調整」を選び、

決定 押す

3 画質手動調整をする

❶ で「手動調整」を選び、

 押す

❷ で設定する項目を選び、

決定 押す

❸ で設定値を選び、決定 押す

- **明るさ**：数値が大きいほど明るくなります。（**太字**は工場出荷値）
  【−50 〜 **0** 〜 50】（11段階）
- **鮮やかさ**：数値が大きいほど鮮やかになります。（**太字**は工場出荷値）
  【−50 〜 **0** 〜 50】（11段階）
- **シャープネス**：輪郭をはっきりさせます。（**太字**は工場出荷値）
  【**しない**／弱／強】
- **レッド調整**：数値が大きいほど赤色が強くなります。（**太字**は工場出荷値）
  【−50 〜 **0** 〜 50】（11段階）
- **グリーン調整**：数値が大きいほど緑色が強くなります。（**太字**は工場出荷値）
  【−50 〜 **0** 〜 50】（11段階）
- **ブルー調整**：数値が大きいほど青色が強くなります。（**太字**は工場出荷値）
  【−50 〜 **0** 〜 50】（11段階）

4 設定内容を確定する

 で「保存」を選び、 押す

- 設定が保存され、［印刷設定画面］に戻ります。

5 終了するときは、元の画面 などを押す

お知らせ

- 各手順で「キャンセル」を選ぶと、設定を変更せずに、［印刷設定画面］に戻ります。
- 「初期状態に戻す」を選ぶと、各項目が工場出荷値に設定され、［印刷設定画面］に戻ります。
- 設定内容は記憶され、次回以降の印刷にも適用されます。

用紙を補充する／用紙がつまったとき

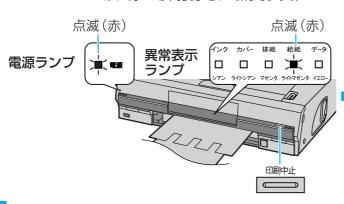
用紙を補充・交換する

用紙がなくなると、以下のメッセージとランプでお知らせします。
次の方法で用紙を補充してください。
用紙を交換するときも、同様の方法で行います。

テレビのメッセージ

プリンターの給紙カセットに用紙を入れてください。(U26)

印刷中止

(「印刷中止」が表示されないメッセージは、約10秒間表示されて消えます。)

1 用紙を補充・交換する

●「用紙をセットする」
（☞ 16ページの手順 1 ）を参照してください。

お知らせ

● 用紙を補充すると、メッセージが自動的に消えて印刷を再開します。

● 印刷を中止したいときは、テレビ画面の「印刷中止」を選んで 決定 押すか、または本製品の 印刷中止 を押してください。

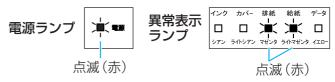
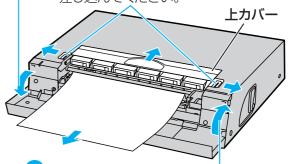
つまった用紙を取り除く

印刷中に用紙がつまったときは、印刷を中止し、以下のメッセージとランプでお知らせします。
つまった用紙を取り除いてください。
どうしても取り除けない場合は、お買い上げの販売店へご相談ください。

テレビのメッセージ

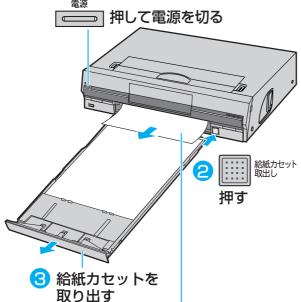
プリンターに用紙が詰まったか、モーターのエラーです。印刷を中止しました。(U28)

（メッセージは、約10秒間表示されて消えます。）

1 上カバーを開けて取り除く

1. 電源ランプが緑色に点滅するまで 電源 押して電源を切る
2. 前カバーを開ける
3. 上カバー用レバーを外側に開き、上カバーを後方へスライドして開ける
   - インクカートリッジの部分を押さないでください。インクカートリッジが飛び出します。万一、飛び出した場合は、確実に差し込んでください。

4. つまった用紙を取り除く
   - 用紙が破れないようにゆっくり引き抜いてください。
5. 上カバー、前カバーを閉める
6. 電源ランプが緑色に点滅するまで 電源 押して電源を入れる
   - 異常表示ランプが消灯していることを確認してください。

上カバーを開けてもつまった用紙が取り除けないとき、または見つからないときは、手順 2 に進みます。

2 給紙カセットを取り出して取り除く

1 電源ランプが緑色に点滅するまで 電源 押して電源を切る

3 給紙カセットを取り出す

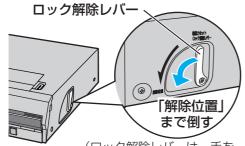
4 つまった用紙を取り除く

5 給紙カセットを取り付ける

6 電源ランプが緑色に点滅するまで 電源 押して電源を入れる

- 異常表示ランプが消灯していることを確認してください。

給紙カセットが取り出せないとき

● ロック解除レバーを「解除位置」の文字の位置まで確実に倒してから取り出す

（ロック解除レバーは、手を離すと元の位置に戻ります。）

● ロック解除レバーを倒しても給紙カセットが取り出せないときは、本製品の電源を入れて、給紙カセットが出てきたあと電源を切ってください。

給紙カセットを取り出してもつまった用紙が取り除けないとき、または見つからないときは、手順 3 に進みます。

3 底面カバーを開けて取り除く

1 給紙カセットを取り出す
（☞ 手順 2 の 1～3）

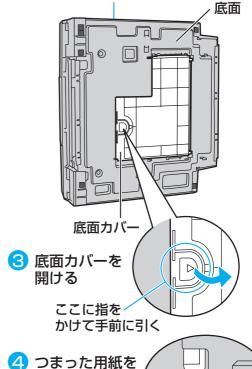
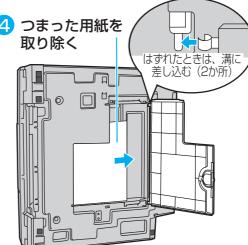
● 給紙カセットは、本体を起こすまえに必ず取り出してください。破損の原因になることがあります。

2 広く安定した場所で側面を下にして起こす

● ロック解除レバーを上にして起こしてください。

3 底面カバーを開ける

ここに指をかけて手前に引く

4 つまった用紙を取り除く

5 底面カバーを閉めて設置後、給紙カセットを取り付ける

6 電源ランプが緑色に点滅するまで 電源 押して電源を入れる

インクカートリッジを交換する

交換時期について

インク残量が少なくなったり、インクがなくなると、以下のランプ表示とステータス画面表示でお知らせします。

インク残量が少なくなったとき：新しいインクカートリッジを準備してください。（☞ 72ページ）

テレビのメッセージ（例：ブラック）

プリンターのインク（ブラック）が残り少なくなりました。(U01)

（メッセージは、約10秒間表示されて消えます。）

点灯（緑）　点灯（赤）

電源ランプ　異常表示ランプ

●インク残量が約10 %になると、インク残量少をお知らせします。

インクがなくなったとき：インクカートリッジを交換してください。

テレビのメッセージ（例：ブラック）

プリンターのインク（ブラック）がなくなりました。印刷を中止しました。(U00)

（メッセージは、約10秒間表示されて消えます。）

電源ランプ　異常表示ランプ

インク　カバー　排紙　給紙　データ
シアン　ライトシアン　マゼンタ　ライトマゼンタ　イエロー

点滅（赤）　点滅（赤）

ステータス画面で確認する

ステータス画面では、各色のインク残量と本製品の現在の状態を表示します。

●インク残量警告ランプで確認することもできます（☞ 58ページ）。

1 ［ステータス画面］を表示する

（☞ 24ページの手順 1）

例：

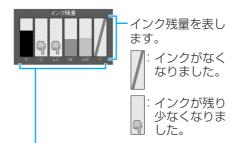
現在の状態やエラーの詳細と対処のしかたを表示する

インク残量に関する情報を表示する

●「インク残量」について

インク残量を表します。

：インクがなくなりました。

：インクが残り少なくなりました。

インクカートリッジの色を表します。

K ：ブラック　M ：マゼンタ
C ：シアン　LM：ライトマゼンタ
LC：ライトシアン　Y ：イエロー

2 最新の状態を表示する

 で「最新の情報に更新」を選び、

押す

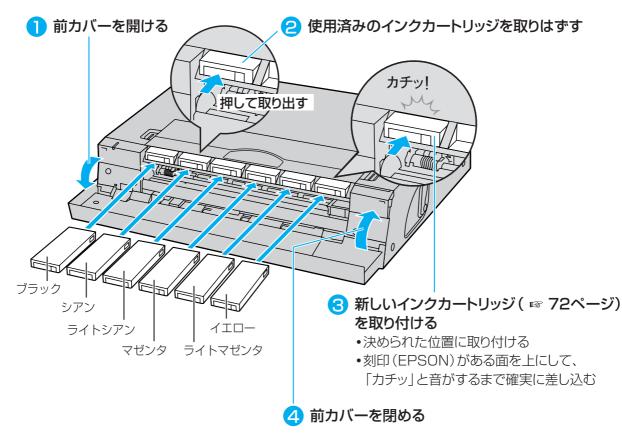
●「最新の情報に更新」を行うと、本製品の現在の状態を確認できます。

3 終了するときは、［元の画面］などを押す

お知らせ

●ステータス画面は、約20秒ごとに、最新の情報に更新されます。

インクカートリッジを交換する

インクカートリッジを交換する前に、10ページの注意事項をお読みください。
インクカートリッジは、推奨品をお勧めします。（☞ 72ページ）
推奨品以外のインクカートリッジをご使用になりますと、本製品や印刷品質に悪影響が出るなど、本来の性能を発揮できないことがあります。

お願い!

- インクカートリッジの供給孔部と緑色の基板（金属部分）には触らないでください。正常に動作、印刷できなくなる恐れがあります。
- インクカートリッジを取りはずしたまま、本製品を放置しないでください。正常に印刷できなくなる場合があります。
- 本製品の電源を入れて交換してください。交換作業中に電源を切ったり、電源コードをコンセントから抜いたりしないでください。インク残量が正しく検出されなかったり、プリントヘッドが乾燥して印刷できなくなる場合があります。
- インクカートリッジは、6色すべて取り付けてください。1色でも取り付けられていないと、本製品は動作しません。
- インクランプ点滅中（インク充てん中）は、電源を切らないでください。印刷ができなくなる場合があります。
- 使用済みのインクカートリッジは、インク供給孔部にインクが付着している場合がありますので、手につかないように注意してください。交換したあとは、使用済みのインクカートリッジはポリ袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。
- インクが漏れることがありますので、インクカートリッジに貼られているラベルは破ったりはがしたりしないでください。
- インクカートリッジは、何度も抜き差ししないでください。インクが漏れる原因になります。

お知らせ

- インク残量が少なくなっても、引き続き印刷できますが、印刷内容によっては、印刷途中でインクがなくなり、印刷が中止される場合があります。早めに新しいインクカートリッジに交換されることをお勧めします。（☞ 72ページ）

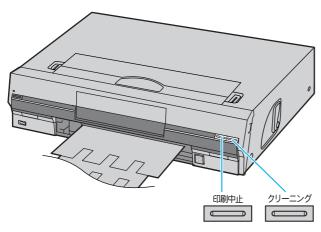
印刷品質が低下した／長期間使用しなかったときは

テスト印刷をする

次のような場合は、テスト印刷を行ってプリントヘッドのノズルの状態をチェックしてください。

- 文字や画像がかすれていたり、明らかに変な色で印刷されるとき
- 長期間使用しなかったとき
- ヘッドクリーニング（☞ 36ページ）を行ったあと（ヘッドクリーニングの効果を確認します。）

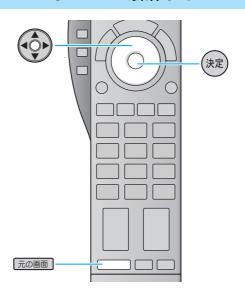
確認！
A4の普通紙をセットして、
印刷の準備をしてください。
● 印刷するまえに（☞ 16ページ）

本製品で操作する

1 クリーニング を、電源ランプが点滅するまで押す
（3秒以上）

● テスト印刷を開始します。

2 ノズルチェックパターンを確認する（☞ 35ページ）

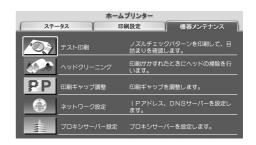
● ノズルが目づまりしている場合は、続けてヘッドクリーニングを行います。（☞ 36ページ「ヘッドクリーニングをする／本製品で操作する」）

リモコンで操作する

1 ［ステータス画面］を表示する
（☞ 24ページの手順 1 ）

2 ［機器メンテナンス画面］を表示する

で「機器メンテナンス」を選び、

決定 押す

つづく

テスト印刷を行う

❶ で「テスト印刷」を選び、

決定 押す

❷ で「印刷実行」を選び、

決定 押す

● テスト印刷を開始します。
印刷中は、「ただいま、テスト印刷を実行中です。しばらくお待ちください。」と表示されます。（約1分間）

4 ノズルチェックパターンを確認する（☞ 右記）

ノズルが目づまりしている場合

 で「クリーニング」を選び、

 押す

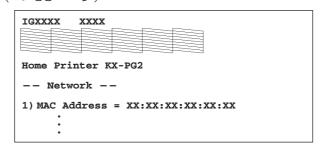
● ヘッドクリーニングの画面が表示されます。引き続き、ヘッドクリーニングの操作を行ってください。
（☞ 37ページ手順 3 の 2 ）

ノズルに異常がない場合

 で「終了」を選び、 押して終了する

●［機器メンテナンス画面］に戻ります。

5 終了するときは、 元の画面 などを押す

テスト印刷の例：
テスト印刷では、ノズルチェックパターンの他に、ネットワーク接続の情報などが印刷されます。
（☞ 69ページ）

ノズルチェックパターンについて
以下のようにラインがきれいに印刷されないときは、ノズルが目づまりしています。
例：

お願い！

● ヘッドクリーニングを行ったあとは、必ずテスト印刷をして、ノズルの状態を確認してください。テスト印刷を行って効果が確認できないときは、再度ヘッドクリーニングを行ってください。
● 必ずA4サイズの普通紙をセットしてください。（A4サイズより小さい用紙には、ノズルチェックパターンの印刷が収まりません。）

お知らせ

●「キャンセル」を選ぶと［機器メンテナンス画面］に戻ります。
● テスト印刷中は、電源ランプが次のように点滅（遅い点滅）します。（ 印刷中止 押してテスト印刷を中止すると、電源ランプは通常の点滅になります。）

点滅（緑）

● インクカートリッジが取り付けられていないときやインクがなくなったときは、テスト印刷はできません。新しいインクカートリッジを取り付けてから行ってください。
● 印刷中やデータ処理中には、テスト印刷はできません。
● テスト印刷中に印刷の指示をすると、「プリンターが使用中です。」のメッセージが表示され、印刷できません。テスト印刷が終わってから印刷を行ってください。
● 本製品を長期間使用していないときは、ヘッドクリーニングを数回行わないと、テスト印刷のノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合があります。（☞ 62ページ）
テスト印刷でノズルの状態を確認しながら、ヘッドクリーニングを行ってください。（最高5回）
● パソコンと接続している場合は、パソコンから操作して行うこともできます。（☞ CD-ROM内の「プリンタードライバー操作説明書」）

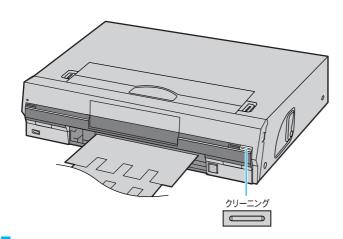
印刷品質が低下した／長期間使用しなかったときは

ヘッドクリーニングをする

次のような場合は、プリントヘッドのノズルをクリーニングしてください。
- 文字や画像がかすれていたり、明らかに変な色で印刷されるとき
- テスト印刷（☞ 34ページ）を行ってノズルが目づまりしているとき
- 長期間使用しなかったとき

確認！
排紙トレイを引き出してください。
（☞ 16ページ手順 2）

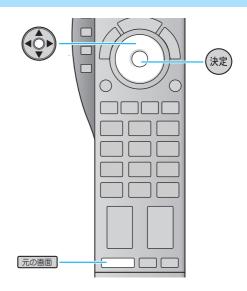
● インク残量が少なくなっているときは、ヘッドクリーニングはできません。

本製品で操作する

1 クリーニング を押す

● 長く押さないでください。3秒以上押すと、テスト印刷（☞ 34ページ）を開始します。
● ヘッドクリーニングを開始します。

2 ヘッドクリーニングの結果を確認する

テスト印刷を行う（☞ 34ページ「テスト印刷をする／本製品で操作する」）

リモコンで操作する

1 ［ステータス画面］を表示する
（☞ 24ページの手順 1）

2 ［機器メンテナンス画面］を表示する

 で「機器メンテナンス」を選び、

 押す

3 ヘッドクリーニングを行う

❶ で「ヘッドクリーニング」を選び、 押す

❷ で「クリーニング」を選び、

 押す

- ヘッドクリーニングを開始します。ヘッドクリーニング中は、「ただいま、ヘッドクリーニング中です。しばらくお待ちください。」と表示されます。（約1分間）

4 ヘッドクリーニングの結果を確認する

 で「テスト印刷」を選び、

 押す

- **テスト印刷の画面が表示されます。引き続き、テスト印刷の操作を行ってください。**
  （☞ 35ページ手順 3 の 2 ）
- **テスト印刷をしないで終了する場合は、**
   で「終了」を選び、 **押す**

  （［機器メンテナンス画面］に戻ります。）

5 終了するときは、 元の画面 などを押す

お願い!

- ヘッドクリーニングだけを連続して行わないでください。ヘッドクリーニングを行ったあとは、必ずテスト印刷をしてノズルの状態を確認してください。

お知らせ

- 「キャンセル」を選ぶと［機器メンテナンス画面］に戻ります。
- ヘッドクリーニング中は、電源ランプが次のように点滅します。

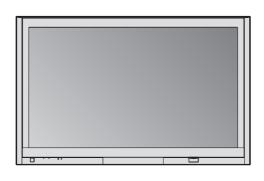
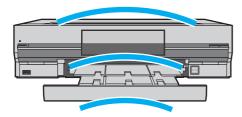
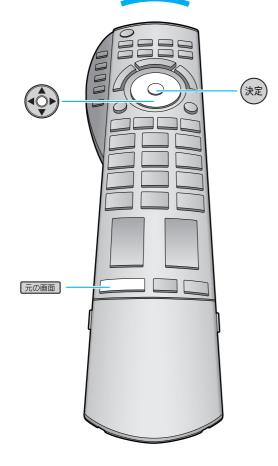
点滅（緑）

- ヘッドクリーニングでは、6色すべてのインクを同時に消費します。（各色のノズルをクリーニングします。）
- インクカートリッジが取り付けられていないときやインク残量が少なくなってインクランプが点灯したときは、ヘッドクリーニングはできません。新しいインクカートリッジを取り付けてから行ってください。
- 排紙トレイが閉じているときは、ヘッドクリーニングはできません。
- 印刷中やデータ処理中には、ヘッドクリーニングを行うことはできません。
- 用紙がつまっているときや、本製品の内部異常エラーのときは、ヘッドクリーニングを行うことはできません。
- ヘッドクリーニング中に印刷の指示をすると、「プリンターが使用中です。」のメッセージが表示され、印刷できません。ヘッドクリーニングが終わってから印刷を行ってください。
- 本製品を長期間使用していないときは、ヘッドクリーニングを数回行わないと、テスト印刷（☞ 34ページ）のノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合があります。（☞ 62ページ）テスト印刷でノズルの状態を確認しながら、ヘッドクリーニングを行ってください。（最高5回）
- パソコンと接続している場合は、パソコンから操作して行うこともできます。（☞ CD-ROM内の「プリンタードライバー操作説明書」）

メンテナンスについて

ギャップ調整をする

ギャップ調整とは、双方向印刷のずれを調整することです。
次のような場合は、ギャップ調整を行ってください。
- 文字や画像がかすれていたり、印刷がぼやける、色スジがあるとき
- 縦の罫線がガタガタになるとき

●本製品が傾いているときれいに印刷できないことがあります。水平になるように設置してください。

確認！
A4の普通紙をセットして、
印刷の準備をしてください。
● 印刷するまえに（☞ 16ページ）

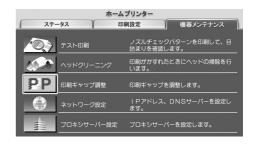
1 ［ステータス画面］を表示する

（☞ 24ページの手順 1 ）

2 ［機器メンテナンス画面］を表示する

 で「機器メンテナンス」を選び、

 押す

つづく

3 ギャップ調整シートを印刷する

❶ で「印刷ギャップ調整」を選び、決定 押す

❷ で「印刷実行」を選び、決定 押す

- ギャップ調整シートを印刷します。印刷中は、「ただいま、ギャップ調整シートを印刷中です。しばらくお待ちください。」と表示されます。（約2分間）

4 「＃1」、「＃2」、「＃3」の設定をする

❶ 印刷されたシートを見て、「＃1」、「＃2」、「＃3」のそれぞれについて、もっとも縦スジの少ない番号を選ぶ（☞ 右記「ギャップ調整シートの例」）

❷ で「＃1」を選び、決定 押す

❸ ❶で選んだ番号を で選び、 押す

❹ ❷と❸を繰り返し、「＃2」、「＃3」についても同様に設定する

5 設定内容を確定する

 で「保存」を選び、 押す

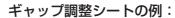
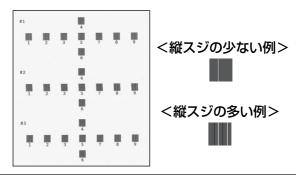
- 設定が保存され、［機器メンテナンス画面］に戻ります。

ギャップ調整を行っても、きれいに印刷できないときは、再度ギャップ調整を行ってください。

6 終了するときは、元の画面 などを押す

ギャップ調整シートの例：

<縦スジの少ない例>

<縦スジの多い例>

お知らせ

- 「キャンセル」を選ぶと［機器メンテナンス画面］に戻ります。
- ギャップ調整シート印刷中は、電源ランプ・表示ランプが次のように点灯・点滅します。

点滅（緑）点灯（緑）

- インクカートリッジが取り付けられていないときやインクがなくなったときは、ギャップ調整シートを印刷できません。新しいインクカートリッジを取り付けてから印刷してください。
- 印刷中やデータ処理中には、ギャップ調整シートを印刷することはできません。
- ギャップ調整シートを印刷中に印刷の指示をすると、「プリンターが使用中です。」のメッセージが表示され、印刷できません。ギャップ調整シートの印刷が終わってから印刷を行ってください。
- パソコンと接続している場合は、パソコンから操作して行うこともできます。（☞ CD-ROM内の「プリンタードライバー操作説明書」）

自動メンテナンス機能について

本製品には、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニング機能

セルフクリーニング機能とは、プリントヘッドのノズルの目づまりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能です。すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぎます。
セルフクリーニングは、印刷を開始するときなどに行われます。

お知らせ

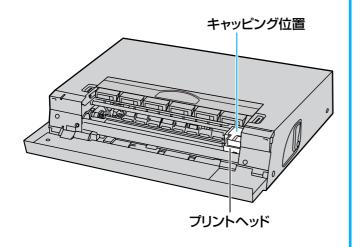
- セルフクリーニングが行われているときに電源を切ると、クリーニングが終了してから電源が切れます。電源を切った後でも本製品が動作しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 本製品をお使いのとき、電源が入っている時間が短い場合には、セルフクリーニング機能が何度もはたらいてインクの消費量が増えることがあります。

キャッピング機能

キャッピング機能とは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。

キャッピングは、次のタイミングで行われます。

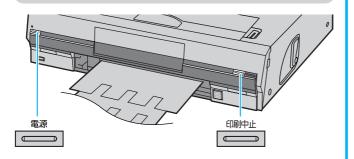
- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

キャッピング位置は本製品の右端です。
キャッピングされているときはプリントヘッドが見えません。

お知らせ

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。本製品を使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。
- 用紙がつまったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源を切った場合は、再度電源を入れてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認したあとで電源を切ってください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- 動作中に電源プラグをコンセントから抜かないでください。キャッピングされない場合があります。

設定を工場出荷値に戻す

ネットワーク設定が適切にできず、テレビから本製品の操作ができなくなったときなどにこの操作を行います。下の表の項目が工場出荷値に戻ります。

確認！
必ず電源を切ってから行ってください。

1 電源を切った状態で、電源ランプ・表示ランプが以下の状態になるまで 印刷中止 押しながら、 電源 押す

（10秒以上）

- 設定値が工場出荷値に戻ります。
- 処理が終わると、電源が切れます。

お願い！

- 処理が終わって電源が切れるまで、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- 処理を行ったあとは、必要に応じて、再度ネットワーク設定や印刷設定を行ってください。

お知らせ

- 動作中は、本製品のボタンは操作できません。

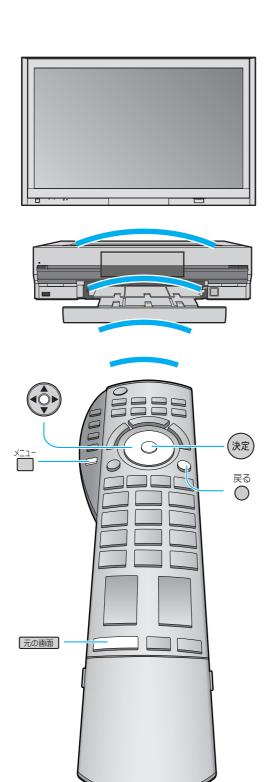
工場出荷値一覧

項目			工場出荷値
印刷設定	印刷モード	用紙タイプ	A4普通紙
		印刷品質	標準画質
	画質調整	自動調整モード	標準
		明るさ	0
		鮮やかさ	0
		シャープネス	しない
		レッド調整	0
		グリーン調整	0
		ブルー調整	0
ネットワーク設定	IPアドレス	IPアドレス	自動取得（192.168.0.240）※
		サブネットマスク	自動取得（255.255.255.0）※
		デフォルトゲートウェイ	自動取得（192.168.0.1）※
	DNSサーバーアドレス	プライマリDNSサーバー	自動取得（0.0.0.0）※
		セカンダリDNSサーバー	自動取得（0.0.0.0）※
プロキシサーバー設定	プロキシアドレス		使用しない
	プロキシポート番号		使用しない

※（ ）内は工場出荷値で、IPアドレス・DNSサーバーアドレスを自動取得後に変わります。

テレビと直接接続する

付属のビエラ接続用専用ケーブルを使って、デジタルテレビとプリンターを直接接続して操作することができます。接続できるテレビについては、15ページを参照してください。

●直接接続では、Tナビやデータ放送の情報は印刷できません。

1 付属のビエラ接続用専用ケーブルと本製品を接続し、テレビとプリンターの電源を入れる

●接続のしかたについては、「ご使用の前に（設置・準備）」を参照してください。

2 [ネットワーク設定] を表示する

❶ メニュー 押す

❷ で「初期設定」を選び、

決定 押す

❸ で「設置設定」を選び、

決定 押す（3秒以上）

❹ で「ネットワーク設定」を選び、

決定 押す

3 テレビのネットワーク設定をする

❶ （方向キー）で「IPアドレス自動取得」を選び、（方向キー）で「しない」を選ぶ

❷ （方向キー）で「IPアドレス」を選び、（決定）押す

❸ リモコンの数字キー（チャンネルボタン）で数値を「192.168.0.2」と入力し、（決定）押す

❹ （方向キー）で「はい」を選び、（決定）押す

❺ ❷～❹を繰り返し、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」についても同様に以下の<テレビのネットワーク設定値>を入力する

● <テレビのネットワーク設定値>
- IPアドレス
  ：192.168.0.2
- サブネットマスク
  ：255.255.255.0
- ゲートウェイアドレス
  ：192.168.0.1

❻ 設定内容を確認して（戻る）押す

4 プリンターのネットワーク設定を行う

❶ （方向キー）で「プリンター設定」を選び、（決定）押す

❷ （方向キー）で「プリンター固定IP設定」を選び、 押す

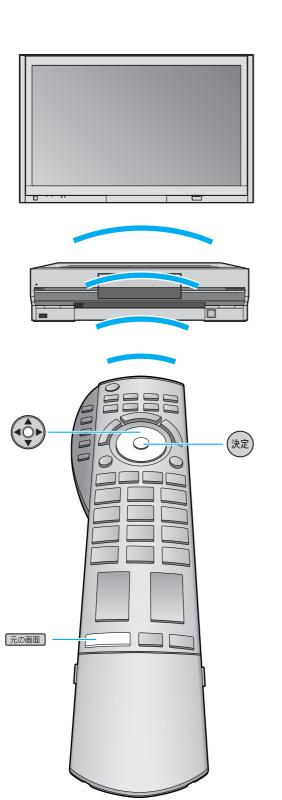
● 自動的にプリンターのネットワーク設定が行われ、本製品が再起動します。

❸ 以下の画面が表示されたら、（元の画面）押して終了する

● 「はい」「いいえ」を押さなくても、設定は終了しています。

● 「プリンターが見つかりませんでした。戻るキーを押すとプリンター設定に戻ります。」と表示されたときは、接続を確認したあと、手順 2 からやり直してください。

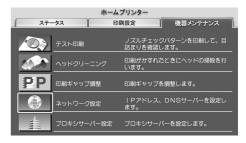
ネットワーク設定をする（自動設定）

●印刷中やデータ処理中にネットワーク設定を行うと、「プリンターが使用中です。」のメッセージが表示され、ネットワーク設定ができません。

1 ［ステータス画面］を表示する

（☞ 24ページの手順 1 ）

2 ［ネットワーク設定画面］を表示する

❶ ◎ で「機器メンテナンス」を選び、決定 押す

❷ ◎ で「ネットワーク設定」を選び、決定 押す

●ネットワーク設定の現在の状態が表示されます。

3 自動設定する

❶ で「IPアドレス」を選び、

決定 押す

❷ で「自動取得」を選び、

決定 押す

● IPアドレスが自動設定され、[ネットワーク設定画面]に戻ります。

❸ で「DNSサーバーアドレス」を選び、手順 3 の ❷ でDNSサーバーアドレスの設定を行う

4 設定内容を確定する

❶ で「保存」を選び、

 押す

❷ で「はい」を選び、

 押す

● 本製品が再起動します。
再起動後は、続けて他の項目の設定および操作はできません。

● 再起動後も、上記画面は消えません。

5 終了するときは、 元の画面 などを押す

● 設定をまちがえたときは、最初からやり直してください。

● 再起動には約30秒〜1分間かかります。再起動中は、プリンターの設定はできません。

お知らせ

● IPアドレスを「自動取得」に設定しないと、DNSサーバーアドレスを「自動取得」に設定できません。

● 各手順で「キャンセル」を選ぶと、項目の変更内容は反映されません。

● 「自動取得」に設定していても IPアドレスが自動取得できなかったときは、IPアドレスが工場出荷値に戻ります。（☞ 41ページ）

ネットワーク設定をする（手動設定）

固定のIPアドレスを使用する場合などは、ネットワーク設定を手動で行います。

● 印刷中やデータ処理中にネットワーク設定を行うと、「プリンターが使用中です。」のメッセージが表示され、ネットワーク設定ができません。

● **プリンターをテレビと直接接続するときは、「ご使用のまえに（設置・準備）」および42ページ「テレビと直接接続する」を参照してください。**

設定項目について

IPアドレスとサブネットマスク

● インターネットに接続するネットワーク機器を特定する番号です。192.168.0.241のように4つの数字（0〜255）で設定してください。ピリオド（.）を入力する必要はありません。

● IPアドレスは、ネットワーク番号とホスト番号とに分けられます。サブネットマスクにより、ネットワーク番号とホスト番号の境目がわかるようになっています。
（例：IPアドレスが192.168.0.241で、サブネットマスクが255.255.255.0の場合、ネットワーク番号が192.168.0で、ホスト番号が241となります。）

● ご家庭では、接続するブロードバンドルーターやデジタルテレビ、パソコンとネットワーク番号が同じで、ホスト番号が異なるようなIPアドレスを本製品に設定してください。
またサブネットマスクは、すべての機器において、255.255.255.0のように同じ番号を設定します。

デフォルトゲートウェイ

● LAN以外への通信を行うデフォルトゲートウェイのIPアドレスを、192.168.0.1のように4つの数字（0〜255）で設定してください。ピリオド（.）を入力する必要はありません。

● ご家庭では、ADSLモデムやブロードバンドルーターのIPアドレスを設定することが一般的です。

DNSサーバーアドレス

● ドメイン名（“panasonic.jp”など）をIPアドレスに変換して通信を行うDNS（Domain Name System）サーバーのIPアドレスを192.168.0.100のように4つの数字（0〜255）で設定してください。ピリオド（.）を入力する必要はありません。

● ご家庭では、ご契約のプロバイダーから指定されたDNSアドレスを設定することが一般的です。

● DNSアドレスは、2つまで設定できます。

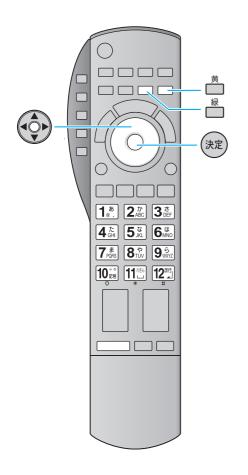
プロキシアドレスとプロキシポート番号

● インターネットのセキュリティを強化したり、アクセスを高速化するために使用されるプロキシサーバーのアドレスとポート番号を設定してください。

● ご家庭では、契約しているプロバイダーから指定されたプロキシサーバーのアドレスとポート番号を設定することが一般的です。

つづく

英数字入力のしかた

詳しい入力のしかた（リモコンの使いかた）は、お使いのテレビの取扱説明書をお読みください。

- 英数字の入力は、リモコンの数字キー（チャンネルボタン）で行います。
- 文字の切り換えは、リモコンの 緑 で行います。

  英文字の場合は「英数」モード、数字の場合は「数字」モードで入力してください。（半角で入力されます。）
- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。

  例：「c」を入力する場合
  「英数」モードで 2 か ABC を3回押す
- 数字の場合、「0」は「10」で代用します。

  数値を入力したあと、 で右側の入力エリアに移動します。

  例：「192．168．0．10」の場合

- 文字の削除は、リモコンの 黄 で行います。

テレビのリモコンボタンでの入力文字一覧表の例：
（TH-37PX600より抜粋）

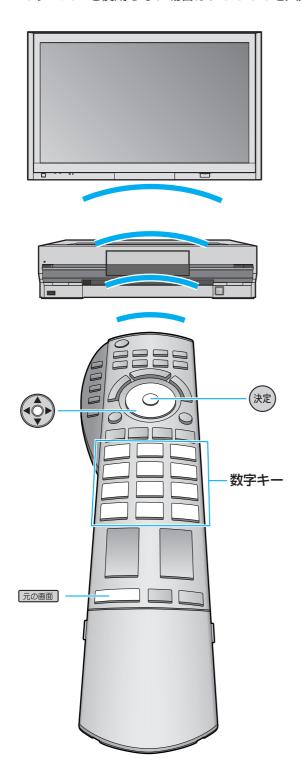
入力モード／ボタン	英数												数字
1 あ @.	@	.	/	:	~	_	1						1
2 か ABC	a	b	c	A	B	C	2						2
3 さ DEF	d	e	f	D	E	F	3						3
4 た GHI	g	h	i	G	H	I	4						4
5 な JKL	j	k	l	J	K	L	5						5
6 は MNO	m	n	o	M	N	O	6						6
7 ま PQRS	p	q	r	s	P	Q	R	S	7				7
8 や TUV	t	u	v	T	U	V	8						8
9 ら WXYZ	w	x	y	z	W	X	Y	Z	9				9
10 ゛゜ 記号 0	―	,	;	’	”	?	!	(	)	&	¥	0	0
11 わをん ␣ *	スペース												*
12 改行 #	改行												#

ネットワーク設定をする（手動設定）

IPアドレス／DNSサーバーアドレスを設定する

忘れないために、本製品の手動設定値を記載してください。

項　目		設定値
IPアドレス	IPアドレス	
	サブネットマスク	
	デフォルトゲートウェイ	
DNSサーバーアドレス※	プライマリDNSサーバー	
	セカンダリDNSサーバー	

※DNSサーバーを使用しない場合は、0.0.0.0を入力してください。（英数字入力のしかた ☞ 47ページ）

1 ［ステータス画面］を表示する

（☞ 24ページの手順 1 ）

2 ［ネットワーク設定画面］を表示する

❶ で「機器メンテナンス」を選び、決定 押す

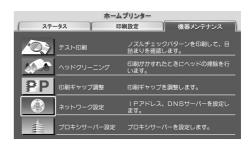
❷ で「ネットワーク設定」を選び、決定 押す

● ネットワーク設定の現在の状態が表示されます。

つづく

3 設定する

❶ [十字キー] で「IPアドレス」を選び、[決定] 押す

❷ [十字キー] で「手動設定」を選び、[決定] 押す

❸ [十字キー] で設定する項目を選び、[決定] 押す

（設定項目について ☞ 46ページ）

［IPアドレス手動設定画面］

❹ リモコンの数字キー（チャンネルボタン）で数値を入力する

（英数字入力のしかた ☞ 47ページ）

例：IPアドレス設定

❺ [十字キー] で「設定」を選び、[決定] 押す

● ❸～❺ を繰り返し、それぞれの項目について設定します。

❻ 設定内容を確認して、

[十字キー] で「戻る」を選び、[決定] 押す

●［ネットワーク設定画面］が表示されます。

❼ [十字キー] で「DNSサーバーアドレス」を選んで、手順 3 の❸～❻ を繰り返し、DNSサーバーアドレスの設定を行う

4 設定内容を確定する

❶ [十字キー] で「保存」を選び、 押す

❷ [十字キー] で「はい」を選び、 押す

●本製品が再起動します。
再起動後は、続けて他の項目の設定および操作はできません。

●再起動後も、上記画面は消えません。

5 終了するときは、[元の画面] などを押す

●設定をまちがえたときは、最初からやり直してください。

●再起動には約30秒～1分間かかります。再起動中は、プリンターの設定はできません。

お知らせ

●各手順で「キャンセル」を選ぶと、項目の変更内容は反映されません。

ネットワーク設定をする（手動設定）

プロキシサーバー設定をする

忘れないために、本製品の手動設定値を記載してください。
プロキシサーバーを使用しない場合は、設定した内容のすべてを削除してください。（英数字入力のしかた ☞ 47ページ）

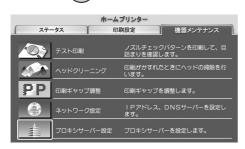
項　目		設定値
プロキシサーバー設定	プロキシアドレス	
	プロキシポート番号	

1 ［ステータス画面］を表示する

（☞ 24ページの手順 1 ）

2 ［プロキシサーバー設定画面］を表示する

❶ で「機器メンテナンス」を選び、決定 押す

❷ で「プロキシサーバー設定」を選び、決定 押す

●プロキシサーバーの現在の設定値が表示されます。

3 設定する

（設定項目について ☞ 46ページ）

❶ で「プロキシアドレス」を選び、決定 押す

❷ リモコンの数字キー（チャンネルボタン）で英数字を入力する
（英数字入力のしかた ☞ 47ページ）

❸ で「設定」を選び、決定 押す

❹ で「プロキシポート番号」を選んで、手順 3 の❷～❸を繰り返し、プロキシポート番号の設定を行う

4 設定内容を確定する

で「保存」を選び、決定 押す

●［機器メンテナンス画面］が表示されます。

5 終了するときは、元の画面 などを押す

お知らせ

●各手順で「キャンセル」を選ぶと、項目の変更内容は反映されません。

プリンタードライバーをインストールする

パソコンから印刷するには、付属のCD-ROMを使ってお使いのパソコンにプリンタードライバーをインストールする必要があります。

プリンタードライバーの動作環境

対象パソコン	Microsoft® Windows® 98 Second Edition／ Microsoft® Windows® Millennium Edition／ Microsoft® Windows® 2000 Professional／ Microsoft® Windows® XP の日本語版がプリインストールされた DOS/V パソコン
グラフィック表示	High Color (16 bit）以上
インターフェース	イーサネット（100BASE-TX/10BASE-T）
ディスクドライブ	CD-ROM（インストール時に必要）
ハードディスクの空き容量	200 MB以上
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 以上

- Windows® 98 SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System です。
- Windows® Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System です。
- Windows® 2000 の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional または Microsoft® Windows® 2000 Server です。
- Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP Professional または Microsoft® Windows® XP Home Edition です。
- Windows® XP にはSP1、SP2までに対応しています。

お願い!

- Windows 2000にソフトウェアをインストールする場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログインしてください。
- Windows XPにインストールする場合は、「コンピューターの管理者」アカウントのユーザーでログインしてください。
- ウイルスチェックプログラムなどのソフトウェアで、ご使用のパソコンにファイアウォールの設定をしている場合は、ファイアウォールの設定をオフにしてください。また、Windows XPをお使いの場合は、インターネット接続のファイアウォールもオフにしてください。

お知らせ

- プリンタードライバーのバージョンアップについては、下記ホームページでご覧になれます。
http://panasonic.jp/support/printer/

パソコンから印刷するには

プリンタードライバーをインストールする（Windows 2000/XP の場合）

1 CD-ROMをセットする

❶ パソコンと本製品が同じネットワークに接続されていることを確認する

❷ 本製品の電源を入れる

❸ Windows を起動して、付属のCD-ROMをパソコンにセットする

● 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

❹ 右の画面が表示されたら、「プリンタードライバーの自動インストール」をクリックする

● 右の画面が表示されないときは、以下の手順で起動してください。
① 「マイコンピュータ」を開く
② CD-ROM内の「Setup.exe」を実行する

2 インストールの準備をする

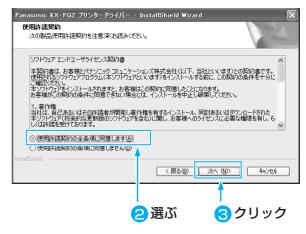
❶ [プリンタードライバーセットアップ画面] が表示されたら、次へ をクリックする

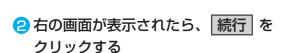
❷ 画面の使用許諾契約の内容を確認し、「使用許諾契約の全条項に同意します」のラジオボタンをチェックする

❸ 次へ をクリックする

● ❷ で「使用許諾契約の条項に同意しません」を選択すると、プリンタードライバーのインストールは行われません。

つづく»»

インストールを開始する

❶ インストール をクリックする

❷ 右の画面が表示されたら、 続行 をクリックする

● 右の画面が表示されますが、システム上は問題ありません。この操作を2回繰り返して、インストールを続行します。画面の指示に従ってインストールを続けてください。

この手順はWindows XP SP2のみ

❸ 右の画面が表示されたら、 OK をクリックする

●「接続を許可しない」を選択すると、プリンタードライバーのインストールはできますが、印刷操作時に接続許可の確認画面が表示される場合があります。(印刷はできます。)

❹ 右の画面が表示されたら、 OK をクリックする

❺ プリンターを選択して OK をクリックする

● 検索の結果、プリンターが見つからなかったときは、 再検索 をクリックしてください。再検索をしても見つからなかったときは、以下のことを確認し、再度、プリンタードライバーをインストールしてください。
- ルーターまたはハブと本製品の電源が入っていますか？
- ネットワーク接続を正しく行っていますか？
- ファイアウォールの設定をオフにしていますか？

インストールの結果を確認し、終了する

❶ 右の画面が表示されたら、 完了 を クリックする

● プリンタードライバーのインストールが終了しました。
● ご利用の環境によっては、コンピューターの再起動を促す画面が表示されます。その場合は、再起動を行ってください。

❷ 終了 をクリックして画面を閉じ、パソコンからCD-ROMを取り出す

テスト印刷を行い、動作確認をする

(☞ CD-ROM内の「プリンタードライバー操作説明書」Windows 2000/Windows XP用)

● CD-ROM内の「プリンタードライバー操作説明書」をご覧になるには、お使いのパソコンにAdobe® Reader® または Adobe® Acrobat® Reader® がインストールされていることが必要です。Adobe Reader は以下のウェブサイトから無償で入手できます。
http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

お願い!

Windows XP SP2のみ

● 動作確認中に右の画面が表示されることがあります。そのときは、 ブロックする を必ずクリックしてください。
(ブロックを解除する を選択すると、パソコンのセキュリティに問題が発生することがあります。)

つづく>>>

プリンタードライバーをインストールする（Windows 98 SE/Me の場合）

1 CD-ROMをセットする

❶ パソコンと本製品が同じネットワークに接続されていることを確認する

❷ 本製品の電源を入れる

❸ Windows を起動して、付属のCD-ROMをパソコンにセットする

● 他のアプリケーションソフトを起動している場合は、終了してください。

❹ 右の画面が表示されたら、「プリンタードライバーの自動インストール」をクリックする

● 右の画面が表示されないときは、以下の手順で起動してください。
① 「マイコンピュータ」を開く
② CD-ROM内の「Setup.exe」を実行する

2 インストールの準備をする

❶ ［プリンタードライバーセットアップ画面］が表示されたら、次へ をクリックする

❷ 画面の使用許諾契約の内容を確認し、「使用許諾契約の全条項に同意します」のラジオボタンをチェックする

❸ 次へ をクリックする

● ❷ で「使用許諾契約の条項に同意しません」を選択すると、プリンタードライバーのインストールは行われません。

3 インストールを開始する

❶ インストール をクリックする

❷ 右の画面が表示されたら、 OK を クリックする

❸ プリンターを選択して OK を クリックする

❸クリック

- 検索の結果、プリンターが見つからなかったときは、 再検索 をクリックしてください。再検索をしても見つからなかったときは、以下のことを確認し、再度、プリンタードライバーをインストールしてください。
  - ルーターまたはハブと本製品の電源が入っていますか？
  - ネットワーク接続を正しく行っていますか？
  - ファイアウォールの設定をオフにしていますか？

4 インストールの結果を確認し、終了する

❶ 右の画面が表示されたら、 完了 を クリックする

- プリンタードライバーのインストールが終了しました。
- ご利用の環境によっては、コンピューターの再起動を促す画面が表示されます。その場合は、再起動を行ってください。

❷ 終了 をクリックして画面を閉じ、 パソコンからCD-ROMを取り出す

5 テスト印刷を行い、動作確認をする

（☞ CD-ROM内の「プリンタードライバー操作説明書」Windows 98 SE/Windows Me用）

- CD-ROM内の「プリンタードライバー操作説明書」をご覧になるには、お使いのパソコンにAdobe® Reader® または Adobe® Acrobat® Reader® がインストールされていることが必要です。Adobe Reader は以下のウェブサイトから無償で入手できます。
  http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

使用許諾契約について

次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。

ソフトウェア　エンドユーザーライセンス契約書
本契約書は、お客様とパナソニック コミュニケーションズ株式会社（以下、当社といいます）との契約書です。
使用されるソフトウェアプログラム（本ソフトウェアといいます）をインストールする前に、この契約の条件を十分にご確認ください。
本ソフトウェアをインストールされますと、お客様はこの契約に同意したことになります。
お客様がこの契約の条件に同意できない場合には、インストールを中止し破棄してください。

1．著作権
当社は、自己あるいはその許諾者が開発し著作権を有するインストール、同封あるいはダウンロードされた本ソフトウェア（将来的な更新版のソフトウェアを含む）に関し、お客様へのライセンスに必要な権限を有し、もしくは許諾を受けております。
お客様には、本ソフトウェアとそれに関連するドキュメントを使用する限定的なライセンスのみが与えられます。お客様には本契約中で許諾される以外は、本ソフトウェアとそれに関連するドキュメントに関するいかなる権利も発生せず、それらの権利のすべては許諾者あるいは当社に帰属します。

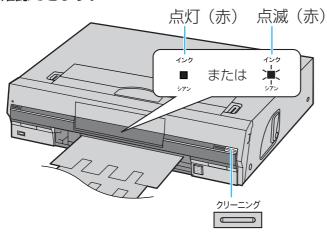
2．使用条件
（1）お客様は、当社のホームプリンター（本製品といいます）のためにのみ本ソフトウェアを使用する非独占的な権利を有します。
（2）お客様は、次のことを行うことはできません。
（a）バックアップ目的で合理的に必要な場合を除いて、本ソフトウェアをコピーすること。
（b）本ソフトウェアを本製品と切り離して使用、または第三者に譲渡すること。
（c）本ソフトウェアを改変すること。
（d）本ソフトウェアをリバースエンジニア、逆コンパイル、または逆アセンブルすること。
（e）米国、日本その他の国の輸出管理法令・規則等に違反して本ソフトウェアを輸出すること。

3．契約期間
本ライセンスは、本契約が終了されるまで有効です。
お客様は、いつでも本ソフトウェア、関連するドキュメントならびにこれらの複製物のすべてを破棄することで、本契約を終了することができます。
また、お客様が本契約の条件に違反した場合にも、本契約は終了します。
この場合、お客様は本ソフトウェア、関連するドキュメント並びにこれらの複製物のすべてを破棄していただくものとします。

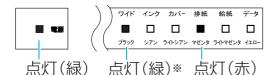
4．非保証
当社および許諾者は、本ソフトウェアについて、瑕疵責任を含む一切の保証をしないものとします。

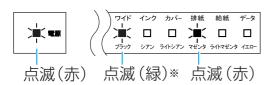
5．責任の制限
本契約に基づく当社および許諾者の責任は、本製品の購入金額を上限とします。但し、故意または重大な過失による場合は、この限りではないものとします。

インク残量警告表示について

ステータス画面を表示しなくても、残量が少なくなったり、なくなっているインクを、ランプ表示で確認できます。

1 を押す（約2秒以内）

●LANランプとPictBridgeランプ以外のランプが約1秒間すべて点灯した後、残量表示をします。
●約10秒後に自動的に元に戻ります。

インク残量が少なくなっているとき

（例：ブラックとマゼンタ）
●残量が少なくなっているインク色のランプが点灯します。残量が約10%になると、インク残量少をお知らせします。

インクがなくなっているときまたはインクカートリッジが入っていないとき

（例：ブラックとマゼンタ）

※ ブラックのランプは緑色に点灯・点滅します。その他のインク色のランプは赤色に点灯・点滅します。

お知らせ

●インクランプが点灯・点滅していないときは、クリーニングが行われます。
●インクランプが点灯しているときに、クリーニング を3秒以上押すとテスト印刷が行われます。
●インクカートリッジを交換してカバーを閉じると、インクが充てんされてランプが消えます。
●ステータス画面で確認するには、32ページ「ステータス画面で確認する」を参照してください。
●インクカートリッジの交換方法については、33ページ「インクカートリッジを交換する」を参照してください。

エラーメッセージとランプ表示について つづく

テレビ画面にエラーメッセージが表示されたときは、下の表に従って処置してください。また、ステータス画面を表示すると（☞ 24、32ページ）エラーの詳細と対処のしかたを確認することができます。直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。（☞ 77ページ）

● テレビ画面のエラーメッセージは、約10秒間表示されて消えます。
（ただし、「印刷中止」が同時に表示されている場合は、テレビリモコンの「決定」ボタンを押すと、印刷が中止され、メッセージが消えます。）

	メッセージ テレビ画面	メッセージ ステータス画面	電源ランプ・異常表示ランプ 原因と対策	参照ページ
プリンター内部異常	プリンター内部の異常です。印刷を中止しました。(F40/F41/F42/F43)	プリンター内部の異常です。電源を切って、再度電源を入れてください。数回繰り返してもエラーが解除されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。(F40/F41/F42/F43)	電源：点滅（赤）／インク・カバー・排紙・給紙・データ：点滅（赤） 本製品内部の異常です。内部に異物がつまっている場合があります。(印刷が中止されました。) ➡ 電源を切った後、プリンター内部に異物がつまっていないか確認して再度電源を入れてください。数回繰り返してもエラーが解除されない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
データについて	——	——	電源：点灯（緑）／データ：点灯（赤） 正しく印刷できませんでした。 ➡ 印刷中止 を押してください。	—
インクについて	プリンターのインクカートリッジ（＊＊＊）が正しくセットされていません。(U10)	プリンターのインクカートリッジ（＊＊＊）が正しくセットされていません。前カバーを開き、インクカートリッジを正しくセットしてください。(U10)	電源：点滅（赤）／インク：点滅（赤） インクカートリッジがセットされていないか、セットが不十分です。 ➡ 前カバーを開けて、表示されている色（＊＊＊）のインクカートリッジを正しくセットしてください。(正しくセットすると、印刷を行います。)	32、33
	プリンターのインク（＊＊＊）がなくなりました。印刷を中止しました。(U00)	※1 プリンターのインク（＊＊＊）がなくなりました。(印刷を中止しました。)新しいインクカートリッジに交換してください。(U00)	電源：点滅（赤）／インク：点滅（赤） 画面に表示されている色（＊＊＊）のインクがなくなりました。(印刷が中止されました。) ➡ インク残量警告表示（☞ 58ページ）またはステータス画面で確認し、インクカートリッジを交換してください。	24、32
	プリンターのインク（＊＊＊）が残り少なくなりました。(U01)	プリンターのインク（＊＊＊）が残り少なくなりました。新しいインクカートリッジを準備して、早めに交換してください。(U01)	※2 電源：点灯（緑）／インク：点灯（赤） 画面に表示されている色（＊＊＊）のインク残量が少なくなっています。(インク切れではありません。) ➡ インク残量警告表示（☞ 58ページ）またはステータス画面で確認し、新しいインクカートリッジを準備してください。(インクがなくなるまでは、印刷できます。)	24、32、72

ランプ表示：インク（シアン）、カバー（ライトシアン）、排紙（マゼンタ）、給紙（ライトマゼンタ）、データ（イエロー）

エラーメッセージとランプ表示について

<table>
<tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">メッセージ</th><th>電源ランプ・異常表示ランプ</th><th rowspan="2">参照ページ</th></tr>
<tr><th>テレビ画面</th><th>ステータス画面</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td rowspan="2">用紙について</td><td>プリンターに用紙が詰まったか、モーターのエラーです。印刷を中止しました。（U28）</td><td>プリンターに用紙が詰まったか、モーターのエラーです。印刷を中止しました。電源を切って、前カバーと上カバーを開き、用紙を取り除いてください。（U28）</td><td>電源：点滅（赤）／排紙・給紙：点滅（赤）
用紙づまりです。
（印刷が中止されました。）
➡ 電源を切り、前カバーや上カバーを開けて、つまった用紙を取り除いてください。</td><td>30</td></tr>
<tr><td>プリンターの給紙カセットに用紙を入れてください。（U26）</td><td>※1
プリンターの給紙カセットに用紙を入れてください。（印刷を中止するには、プリンターの印刷中止ボタンを押してください。）（U26）</td><td>電源：点滅（赤）／給紙：点滅（赤）
給紙カセットの用紙がなくなりました。
➡ 給紙カセットに用紙を補充してください。
（給紙すると、印刷を再開します。）</td><td>30</td></tr>
<tr><td rowspan="4">カバー・トレイについて</td><td>プリンターの前カバーを閉めてください。（U2B）</td><td>プリンターの前カバーが開いています。閉めてください。（U2B）</td><td>※2
電源：点滅（赤）／カバー：点滅（赤）
前カバーが開いています。
➡ 前カバーを閉めてください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>プリンターの上カバーを閉めてください。（U2C）</td><td>プリンターの上カバーが開いています。閉めてください。（U2C）</td><td>※2
電源：点滅（赤）／カバー：点滅（赤）
上カバーが開いています。
➡ 上カバーを閉めてください。</td><td>—</td></tr>
<tr><td>プリンターに給紙カセットをセットしてください。（U27）</td><td>プリンターの給紙カセットが正しくセットされていません。給紙カセットを正しくセットしてください。（U27）</td><td>※2
電源：点滅（赤）／給紙：点滅（赤）
給紙カセットがセットされていないか、セットが不十分です。
➡ 給紙カセットを正しくセットしてください。</td><td>16</td></tr>
<tr><td>プリンターの排紙トレイを引き出してください。（U29）</td><td>印刷を開始するには、プリンターの排紙トレイを正しく引き出してください。（U29）</td><td>電源：点滅（赤）／排紙：点滅（赤）
排紙トレイが収納されています。
➡ 排紙トレイを最後まで引き出してください。（排紙トレイを引き出すと、印刷を再開します。）</td><td>16</td></tr>
</table>

ランプ表示：電源／インク（シアン）、カバー（ライトシアン）、排紙（マゼンタ）、給紙（ライトマゼンタ）、データ（イエロー）

※1 ステータス画面メッセージ内の（　）の内容は、印刷状態により、表示されないことがあります。
※2 約5分経つと省電力モード（☞ 12ページ）に入り、電源ランプ以外のランプは消灯します。
電源ランプは、オレンジ色の点灯に変わります。

故障かな？と思ったときには

下の表に従って処置してください。直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
（☞ 77ページ）

●パソコンを使って、インターネットのホームページ上で見ることもできます。
http://panasonic.jp/support/printer/

■ 電源について

症　状	原 因 と 対 策	参照ページ
電源ボタンを押しても、電源が入らない	●電源プラグがコンセントまたは本製品の電源コネクターから抜けていませんか？ ➡ 差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかりと差し込んでください。	13
	●コンセントに電源はきていますか？ ➡ ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。ほかの電気製品が正常に動作するときは、本製品の故障が考えられます。	—

■ 給紙について

症　状	原 因 と 対 策	参照ページ
給紙されない、複数枚重なって給紙される、斜めに給紙される	●用紙は給紙カセットに正しくセットされていますか？ ➡ 用紙を正しくセットしてください。 • 用紙を給紙カセットの右側に沿わせていますか？ • 用紙ガイドを用紙の側面に合わせていますか？ • 用紙を縦方向にセットしていますか？ • セットしている用紙の量が多すぎませんか？ • 用紙はよくさばいていますか？ • サイズや厚さの異なる用紙をセットしていませんか？	16
	●本製品で使用できない用紙をお使いではありませんか？ （お使いの用紙によっては、給紙できなかったり、正常に印刷できない場合もあります。） • 用紙にシワや折り目はないですか？ • 用紙は厚すぎたり、薄すぎたりしませんか？ • 用紙が湿気を含んでいませんか？ • 用紙が反っていませんか？ • ルーズリーフ用紙やバインダー用紙などの穴の空いている用紙ではありませんか？	17
	●本製品は水平な場所に設置されていますか？ ➡ 水平な場所に設置してください。 （設置場所が水平でなかったり、設置場所と本製品の間に何か物が挟まれ、ゴム製の脚以外のところで支えていたりすると、内部機構に無理な力がかかって本製品が歪み、印刷や給紙に悪影響を及ぼします。）	—
	●用紙は一般の室温環境下で使用されていますか？ ➡ 一般の室温環境下（室温：15 ℃〜25 ℃、湿度：40 %〜60 %）で使用してください。 （一般の室温環境下以外で使用した場合、用紙に反りが出て専用紙を正常に紙送りできない場合があります。用紙は使用する直前に袋から出してセットすることをお勧めします。）	—

故障かな？と思ったときには

症　　状	原 因 と 対 策	参照ページ
給紙カセット取出しボタンを押しても、給紙カセットが取り出せない	●本製品の動作中（ヘッドクリーニング中と印刷中）に 給紙カセット取出し（給紙カセット取出しボタン）を押していませんか？ ➡用紙がない場合（給紙ランプ点滅時）を除いて、本製品の動作中（ヘッドクリーニング中と印刷中）は用紙をセットできません。動作が終わってから用紙をセットしてください。	—
	●本製品の動作中（電源ランプ点滅中）に、エラーが発生しませんでしたか？ ➡本製品の動作中に何らかのエラーが発生した場合も、ロックがかかり給紙カセットが取り出せなくなることがあります。本製品右側面のロック解除レバーを「解除位置」まで倒してから、給紙カセットを取り出してください。	31

■ 印刷について

症　　状	原 因 と 対 策	参照ページ
正しく印刷しない、または印刷できない	●用紙の表裏をまちがえていませんか？ ➡用紙の表裏を正しくセットしてください。	16
	●プリントヘッドのノズルが目づまりしていませんか？ ➡テスト印刷をして、プリントヘッドの状態を確認してください。ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。	34、36
	●本製品を長期間使用しないでいませんでしたか？（プリントヘッドのノズルが乾燥して目づまりを起こすことがあります。） ➡ヘッドクリーニングとテスト印刷を繰り返し行ってください。5回繰り返してもノズルチェックパターンの印刷結果が改善されない場合は、本製品の電源を切って一晩以上経過した後、再度印刷を行ってください。（ヘッドクリーニングを繰り返した後、時間をおくことによって、目づまりを起こしているインクが溶解し、正常に印刷できるようになることがあります。） **ヘッドの目づまりを防ぐためには、定期的に印刷していただくことをお勧めします。**	34、36
	●画像のデータ形式によっては、画像が印刷されないことがあります。	—
	●デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮った画像（静止画）をパソコンで編集したり、ファイル名を変更しませんでしたか？ ➡編集した画像は、デジタルカメラやデジタルビデオカメラを直接接続しても印刷できないことがあります。また、テレビにメモリーカードを差し込んでも印刷できないことがあります。パソコンで印刷してください。	—
	●プロキシサーバーの設定をまちがえていませんか？ ➡正しく設定してください。	50
	●PictBridge印刷時に、インク残量が少なくなってインクランプが点灯していませんか？ ➡残量が少なくなったインクカートリッジを交換してください。	32

■ 印刷について（つづき）

症　状	原因と対策	参照ページ
印刷がかすれる、薄い、印刷した文字や罫線に白スジが入る	●プリントヘッドのノズルが目づまりしていませんか？ ➡ テスト印刷をして、プリントヘッドの状態を確認してください。ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。	34、36
	ノズルチェックパターンについて 以下のようにラインがきれいに印刷されないときは、ノズルが目づまりしています。 例：	
	●古くなったインクカートリッジを使用していませんか？ ➡ インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。	－
	➡ 古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質に影響を及ぼすことがあります。新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの箱に記載してあります。）	－
	●インクカートリッジは推奨品をお使いですか？ ➡ 推奨品以外のカートリッジをお使いになると、印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなる恐れがあります。インクカートリッジは推奨品のご使用をお勧めします。また、必ず本製品に合った型番のものを使用してください。	72
印刷面がこすれる、汚れる	●内部のローラーなどが汚れていませんか？ ➡ テスト印刷を2～3回続けて行い、内部の汚れを取ってください。（用紙に内部の汚れがついて出てきます。） ・テスト印刷を繰り返すときは、その都度新しい用紙で行ってください。同じ用紙を使用すると、用紙についた汚れなどが本製品内部に付着し、クリーニングの効果を得られないことがあります。	34
	●仕様外の厚い用紙を使用していませんか？ ➡ 本製品で使用できる推奨品以外の用紙の厚さは0.08 mm～0.27 mmです。規定以上の用紙を使用すると、プリントヘッドが印刷面をこすって印刷結果が汚れる場合があります。仕様に合った用紙を使用してください。	－
	●反りのある用紙や、用紙の端面にバリ（用紙の裁断のときにでる「かえり」）のある用紙を使用していませんか？ ➡ 用紙の反りやバリを取ってから、給紙カセットにセットしてください。（反りのある用紙や、用紙の端面にバリのある用紙を使用すると、プリントヘッドが用紙をこする場合があります。）	－
	●用紙を横方向にセットしていませんか？ ➡ 用紙は、すべて縦方向にセットしてください。横方向にセットした場合、プリントヘッドが印刷面をこする場合があります。	－
	●推奨品の専用紙に印刷後、すぐに重ねていませんか？ ➡ 専用紙は普通紙などと比較してインクの乾きが遅いため、印刷直後に手や別の用紙などが印刷面に触れると、汚れることがあります。印刷直後は印刷面に触れないように、排紙トレイから1枚ずつ取り去って十分に乾かしてください。	－
	●フチなし印刷時、フチなし印刷推奨の用紙を使用していますか？ ➡ フチなし印刷を行う場合は、下記の用紙をお使いになることをお勧めします。 ・A4判またはL判の写真用紙<光沢> ・はがきサイズの専用紙、官製はがき ・ワイド（16：9）判のハイビジョンサイズフォトペーパー 上記以外の用紙では、プリントヘッドが印刷面をこすって印刷結果が汚れる場合があります。	－

故障かな？と思ったときには

症　状	原因と対策	参照ページ
印刷がぼやける、にじむ、濃い	●プリントヘッドのギャップがズレていませんか？ （ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレします。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます。） ➡ ギャップ調整を行ってください。	38
	●普通紙に写真などを印刷していませんか？ ➡ 写真を普通紙に印刷すると、インクがにじむことがあります。カラー画像などを印刷するときや、より良い品質の印刷をするためには、専用紙のご使用をお勧めします。	—
	●古くなったインクカートリッジを使用していませんか？ ➡ インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。	—
	➡ 古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質に影響を及ぼすことがあります。新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの箱に記載してあります。）	—
	●インクカートリッジは推奨品をお使いですか？ ➡ 推奨品以外のカートリッジをお使いになると、印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなる恐れがあります。 インクカートリッジは推奨品のご使用をお勧めします。また、必ず本製品に合った型番のものを使用してください。	72
印刷にムラがある、色スジや白スジがある	●プリントヘッドのノズルが目づまりしていませんか？ ➡ テスト印刷をして、プリントヘッドの状態を確認してください。 ノズルチェックパターンが正常に印刷されない場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。	34、36
	●プリントヘッドのギャップがズレていませんか？ （ギャップのズレとは、プリントヘッドが左に動くときと右に動くときとで、印刷位置にズレが生じる状態です。縦罫線の場合は、線がガタガタにズレします。写真の印刷のような場合は、インクが正しく重ならなくなるため、印刷結果がぼやけます。） ➡ ギャップ調整を行って、ギャップのズレを調整してください。	38
	●印刷設定の「印刷品質」を「標準画質」に設定していませんか？ ➡ ムラを少なくするためには、「高品質」で印刷してください。	24
	●給紙カセットにセットした用紙と、印刷設定の「用紙タイプ」が異なっていませんか？ ➡ 用紙を入れ直すか、印刷設定を変更してください。	16、24
	●古くなったインクカートリッジを使用していませんか？ ➡ インクカートリッジは、開封後6ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。	—
	➡ 古くなったインクカートリッジを使用すると、印刷品質に影響を及ぼすことがあります。新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。（未開封のインクカートリッジの推奨使用期限は、インクカートリッジの箱に記載してあります。）	—

（次のページにつづく）

つづく

■ 印刷について（つづき）

症　状	原因と対策	参照ページ
印刷にムラがある、色スジや白スジがある	（前のページからつづき） ●インクカートリッジは推奨品をお使いですか？ ➡ 推奨品以外のカートリッジをお使いになると、印刷がかすれたり、インク残量が正常に検出できなくなる恐れがあります。 インクカートリッジは推奨品のご使用をお勧めします。また、必ず本製品に合った型番のものを使用してください。	72
	●本製品は水平な場所に設置されていますか？ ➡ 水平な場所に設置してください。 （設置場所が水平でなかったり、設置場所と本製品の間に何か物が挟まれ、ゴム製の脚以外のところで支えていたりすると、内部機構に無理な力がかかって本製品が歪み、印刷や給紙に悪影響を及ぼします。）	—
	●用紙は一般の室温環境下で使用されていますか？ ➡ 一般の室温環境下（室温：15 ℃〜25 ℃、湿度：40 %〜60 %）で使用してください。 （一般の室温環境下以外で使用した場合、用紙に反りが出て専用紙を正常に印刷できない場合があります。用紙は使用する直前に袋から出してセットすることをお勧めします。）	—
	●印刷後の写真用紙を重なった状態で放置していませんか？ ➡ 印刷後の用紙は、速やかに1枚ずつ広げて全体を均等に乾燥※1させてください。印刷後の用紙が重なっていると、表面全体の乾きかたにむらが生じ、重なった部分の色が変わる（重なった部分に跡が残る）ことがあります。（重なっている状態で放置すると、1枚ずつ広げて乾燥させても跡が消えなくなることがあります。） ※1　1枚ずつ広げておよそ一昼夜（24時間）程度乾燥させるか、1枚ずつ広げて15分程度放置した後、普通紙などの吸湿性のある用紙を印刷面に重ねて乾燥させてください。	—

■ その他

症　状	原因と対策	参照ページ
異常表示ランプがすべて点灯した	●誤った操作が行われました。 ➡ 故障ではありません。 いったん電源を切り、再度入れ直してください。	—
印刷位置がずれる	●用紙と用紙ガイドの間に、すき間はありませんか？ また、用紙が曲がってセットされていませんか？ ➡ いったん用紙を取り出して、用紙を正しくセットしてください。	16

故障かな？と思ったときには

症　状	原因と対策	参照ページ
フチなし印刷ができない	●規格サイズ※2よりも小さい用紙を使っていませんか？ ➡ 規格サイズの用紙をお使いください。 • 規格サイズよりも小さい用紙をお使いになると、フチなし印刷の設定をしていても、フチなし印刷はできません。（本製品は用紙の右端や下端に3 mm程度の余白を残して印刷を終了します。） ※2　A4　：210 mm×297 mm はがき　：100 mm×148 mm L判　：89 mm×127 mm 16：9ワイド　：101.6 mm×180.6 mm	—
	●用紙タイプにアイロンプリント紙または推奨シール紙を設定していませんか？ ➡ アイロンプリント紙または推奨シール紙を設定すると、フチなし印刷ができません。	—
ヘッドクリーニングが動作しない	●ヘッドクリーニングを行っても本製品がまったく動作しない場合は、テレビ画面のメッセージや異常表示ランプ（赤色）が点灯・点滅していないか確認してください。 また、次の場合には、ヘッドクリーニングできません。 • 排紙トレイが収納されているとき • 前カバーや上カバーが開いているとき • インク残量が少なくなっているとき • インクがないとき • 給紙カセットが取り出されているとき • 印刷中	—
黒印刷しかしていないのに、いつの間にかカラーインクが減っている	●黒印刷しかしない場合でも、以下の動作時にカラーインクが消費されます。また、カラーインクしか使用しない場合でも、同様の理由でブラックインクが消費されます。 • **ヘッドクリーニング時** ブラックインクのみ使用していても、ヘッドクリーニング時は6色すべてのインクを同時に使用するため、カラーインクも消費されます。 • **セルフクリーニング時** セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目づまりを防ぐために、すべてのインクを微量吐出して、ノズルの乾燥を防ぐ動作です。印刷実行前などに自動的に行われます。 **お知らせ** ●**ヘッドクリーニング時に6色すべてのインクを同時に使用する理由** プリントヘッドのノズルにインクがつまると、インクが出なくなったりかすれたりして正常に印刷できなくなります。そのため、目づまり防止策として、6色すべてのノズルをクリーニングして、常に良好な状態にしておく仕組みになっています。	—

つづく>>>

■ ネットワークについて

症　状	原 因 と 対 策	参照ページ
本製品のLANランプが点灯していない	●テレビと本製品のネットワーク接続が適切にできていますか？ ➡「ご使用のまえに（設置・準備）」をお読みいただき、正しく接続されているか確認してください。	別冊
	●LANケーブルがLAN端子から抜けていませんか？ ➡差し込みが浅かったり、斜めになっていないか確認し、しっかり差し込んでください。	13
	●Auto-MDIX※3 に対応していないハブで、LANケーブルに付属のビエラ接続用専用ケーブルを使用していませんか？ ➡Auto-MDIXに対応しているハブをお使いになるか、ストレートケーブル（市販品）をお使いください。 ※3 接続されたケーブルの種類に応じて、自動的にハブのポート内部の接続を切り替える機能です。	—
テレビからプリンターが見つからない	●テレビと本製品のネットワーク接続が適切にできていますか？ ➡「ご使用のまえに（設置・準備）」をお読みいただき、正しく接続されているか確認してください。	別冊
	●本製品の電源が入っていますか？ ➡本製品の電源を入れて、電源ランプが緑色に点灯してから、ステータス画面が表示されることを確認してください。	15
	●テレビと本製品の電源を入れて、約1分間以内にステータス画面を表示しようとしていませんか？ ➡約1分間以上経ってから、ステータス画面が表示されることを確認してください。	—
	●ネットワークの設定ができていますか？ ➡テスト印刷を行ってネットワークの設定を確認してください（☞ 68ページの表 1）。	34
	●ネットワークの手動設定時にIPアドレスやサブネットマスクを正しく設定しましたか？ ➡テスト印刷を行って、設定されたIPアドレスやサブネットマスクを確認してください。まちがって設定されている場合は、設定を工場出荷値に戻して、再度ネットワークの設定をやり直してください。	34、41、46、69
	●「ネットワーク設定（手動設定）」や「プリンター固定IP設定」で取得したIPアドレスが他の機器と同じになっていませんか？ ➡テスト印刷を行い、ネットワーク内の他の機器とIPアドレスが同じになっていないか確認し、IPアドレスが同じにならないように設定してください。	34、46、69
Tナビやデータ放送の情報が印刷できない	●ADSLモデムやブロードバンドルーターの電源が入っていますか？ ➡ADSLモデムやブロードバンドルーターの電源を入れてください。	—
	●インターネットが混んでいます。 ➡印刷できないことがあります。少し待ってから、再度印刷を行ってください。	—
	●手動設定時にDNSサーバーのアドレスが設定されていますか、または正しく設定されていますか？ ➡DNSサーバーのアドレスを正しく設定してください。	48
	●プロキシサーバーの設定がまちがっていませんか？ ➡正しく設定してください。	50

故障かな？と思ったときには

テスト印刷の例：

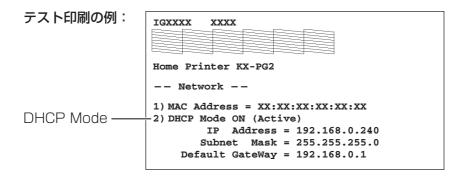
```
IGXXXX   XXXX

Home Printer KX-PG2

-- Network --

1) MAC Address = XX:XX:XX:XX:XX:XX
2) DHCP Mode ON (Active)
         IP  Address = 192.168.0.240
        Subnet  Mask = 255.255.255.0
     Default GateWay = 192.168.0.1
```


表1　テスト印刷で確認するネットワーク関連項目および原因と対策

<table>
<tr><th colspan="3">テスト印刷の表示</th><th>原因と対策</th></tr>
<tr><td rowspan="3">DHCP Mode</td><td rowspan="2">ON</td><td>Not Active</td><td>●DHCP機能をサポートしているADSLモデムやブロードバンドルーターの電源が入っていますか？
➡ ADSLモデムやブロードバンドルーターの電源を入れてください。
●ルーターが、DHCP機能をサポートしていないか、DHCP機能をOFFにしていませんか？
➡ DHCP機能をサポートし、DHCP機能をONに設定しているルーターをお使いになるか、IPアドレスを手動で設定してください。（☞ 46ページ）</td></tr>
<tr><td>Active</td><td rowspan="2">●本製品とテレビのネットワーク設定（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）がお使いのネットワーク環境と異なっていませんか？
➡ お使いのネットワーク環境に合わせて設定してください。</td></tr>
<tr><td>OFF</td><td>（手動設定されたIPアドレス）</td></tr>
</table>

テスト印刷シートについて

例：

```
IGXXXX   XXXX

Home Printer KX-PG2

-- Network --

1) MAC Address = XX:XX:XX:XX:XX:XX
2) DHCP Mode ON (Active)
        IP  Address = 192.168.0.240
       Subnet  Mask = 255.255.255.0
    Default GateWay = 192.168.0.1
3) DNS : Auto(Active)
        Primary DNS = 192.168.0.1
      Secondary DNS = 0.0.0.0
4) Proxy : Not Use
5) Domain Name : Resolve

-- Interface --

6) Ethernet:100-Base
7) PictBridge:Disconnect

-- Printer Internal Information --
     :
```

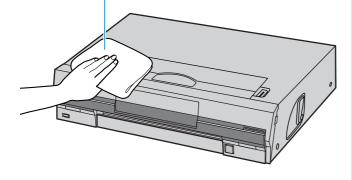
サービス時に使用します。

項　目	内　容
1）MAC Address	本製品をネットワークで識別するためのアドレスです。 2桁の6つの英数字から構成されます。
2）DHCP Mode	本製品のIPアドレスを取得するモードを表します。 •「ON」のときは自動取得モードです。 「Active」の場合は、自動取得ができていますが、「Not Active」の場合は、自動取得できていません。 •「IP Address」、「Subnet Mask」、「Default GateWay」は、それぞれ現在の本製品の設定値を表します。 • なお、DHCP Modeが「ON」で「Not Active」の場合は、IP Addressとして192.168.0.240、Subnet Maskとして255.255.255.0、Default GateWayとして192.168.0.1が設定されます。
3）DNS	本製品が使用するDNSサーバーのアドレス設定を自動で行うか、手動で行うかを表します。 •「Auto」の場合は自動取得、「Manual」の場合は手動設定です。 •「Primary DNS」は、現在本製品に設定されているプライマリDNSサーバーのアドレスです。 •「Secondary DNS」は、現在本製品に設定されているセカンダリDNSサーバーのアドレスです。
4）Proxy	本製品が使用するプロキシサーバーのアドレスとポート番号の設定状況を表します。 •「Not Use」ではプロキシサーバーを使用しないことを表します。
5）Domain Name	DNSでの名前解決状況を表します。 •「Resolve」で名前解決が行われており、「Not Resolve」では解決が行われていません。 • 解決が行われていない場合は、アドレス名でインターネットに接続できません。
6）Ethernet	イーサネットケーブルがルーターやハブと接続（リンク）しているかどうかを表します。 •「Disconnect」では接続されていないことを表します。 • 100BASE-TXで接続されている場合は「100-Base」、10BASE-Tで接続されている場合は「10-Base」となります。
7）PictBridge	PictBridge対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラとの接続を表します。 •「Connect」でPictBridge対応デジタルカメラやデジタルビデオカメラと接続して認識できていることを表します。また、「Disconnect」で認識できていないことを表します。

お手入れ

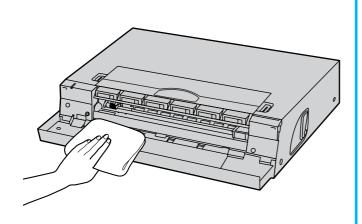
給紙カセット／外装面のお手入れ

お手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お願い！

- 本製品内部に水気が入ると、電気回路がショートする恐れがあります。
- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。
  また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります。）
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 本製品内部はふかないでください。

前カバー裏面のお手入れ

前カバーの裏面が汚れたときは、水を含ませ固くしぼった布でふき、あとはからぶきしてください。

お願い！

- 本製品内部に水気が入ると、電気回路がショートする恐れがあります。
- 本製品内部はふかないでください。

輸送するときは

本製品を輸送するときは、衝撃などから守るため、しっかり梱包してください。

1 給紙カセットから用紙を取り除く

● 用紙を取り除いたあとは、給紙カセットを取り付けてください。

2 電源が切れていることを確認する

3 前カバーを開けて、プリントヘッドが右端のキャッピング位置にあることを確認する

● 確認したら、前カバーを閉めてください。

4 電源プラグをコンセントから抜き、LANケーブルを取りはずす

5 梱包材を取り付け、本製品を水平にして梱包箱に入れる

お願い!

● インクカートリッジは、絶対に取りはずさないでください。正常に印刷できなくなる恐れがあります。
● プリントヘッドがキャッピング位置にないときは、いったん電源を入れ、再度切ってください。（正しい位置でキャッピングされます。）
● 梱包材を取り付けるときや輸送するときは、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

推奨品（消耗品）

本製品は、セイコーエプソン（株）との共同開発です。
推奨品［製造元／セイコーエプソン（株）・販売元／エプソン販売（株）］は、お買い上げの販売店またはパソコン関連用品取扱店にてお買い求めください。

2006年4月現在

品　名		型　番	希望小売価格
インクカートリッジ	ブラック	ICBK35	オープン価格※1
	シアン	ICC35	オープン価格※1
	ライトシアン	ICLC35	オープン価格※1
	マゼンタ	ICM35	オープン価格※1
	ライトマゼンタ	ICLM35	オープン価格※1
	イエロー	ICY35	オープン価格※1
	6色パック	IC6CL35	オープン価格※1
両面上質普通紙 ＜再生紙＞	A4判・250 枚	KA4250NPD	420 円 （税抜 400 円）
ハイビジョンサイズ フォトペーパー	ワイド（16:9）判・20 枚	KHV20SK	オープン価格※1
写真用紙 ＜光沢＞	L判・20 枚	KL20PSK	525 円 （税抜 500 円）
	L判・50 枚	KL50PSK	840 円 （税抜 800 円）
	L判・100 枚	KL100PSK	オープン価格※1
	L判・200 枚	KL200PSK	オープン価格※1
	L判・300 枚	KL300PSK	オープン価格※1
	L判・400 枚	KL400PSK	オープン価格※1
	A4判・20 枚	KA420PSK	1,470 円 （税抜 1,400 円）
	A4判・50 枚	KA450PSK	3,150 円 （税抜 3,000 円）
	A4判・100 枚	KA4100PSK	4,725 円 （税抜 4,500 円）
	A4判・250 枚※2	KA4250PSKN	11,550 円 （税抜 11,000 円）
ミニフォトシール※3 （16分割シール）	はがきサイズ・5 枚	MJHSP5	525 円 （税抜 500 円）
アイロンプリントペーパー	A4判・5 枚	MJTRSP1	1,050 円 （税抜 1,000 円）

※1 オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。
※2 用紙裏面に EPSON ロゴは印刷されていません。
※3 デジタルテレビの静止画一覧機能より印刷する場合、ミニフォトシールは使用しないでください。（16分割にレイアウトして印刷できません。）シール紙の作成には、専用アプリケーションソフトを搭載したパソコンが必要です。

● 価格は予告なく改定することがあります。

用語解説

つづく

英字

ADSL
電話線を使ったブロードバンド接続方式の一種です。回線業者、プロバイダーとの契約が必要です。

ADSLモデム
デジタルテレビや本製品などを、ADSL回線などと接続する機能を持った機器です。ブロードバンドルーター機能があるものとないものがあります。

DHCP
サーバーやブロードバンドルーターが、IPアドレスなどを本製品に自動的に割り当てる仕組みのことです。

DNS（Domain Name System）
ネットワークで実際に使用されるIP アドレスは、覚えにくく実用的ではありません。それを解決するために、パソコンにわかりやすい名前（ドメイン名）をつけて、それをIPアドレスに変換して通信します。ドメイン名では、例えば“panasonic.jp”などがあります。

DPOF
Digital Print Order Formatの略です。DPOF対応のシステムで活用できるようにデジタルカメラやデジタルビデオカメラ側で、カードのメモリー画像にプリント情報などを付加できるようにしたものです。

Exif Print
電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された画像記録形式です。画像に付加されたデジタルカメラの撮影情報により、きれいなプリントアウトが実現できます。本製品は Exif2.21に対応しています。

IP アドレス
インターネット上のすべてのネットワーク機器は、IP アドレスによって識別されます。そのためTCP/IP を使用して通信するネットワーク機器には、固有のIP アドレスが必要になります。

LAN（Local Area Network）
フロアの中や同一建物内、キャンパスの中など、比較的狭い地域でのコンピューターネットワークのことです。

MACアドレス
ネットワークに接続されている機器を識別するためのアドレスで、ハードウェアアドレスなどと呼ばれることもあります。

PictBridge
有限責任中間法人カメラ映像機器工業会（CIPA）が提案する、デジタルカメラで撮影した画像を、メーカーを問わず、デジタルカメラからプリンターへダイレクトプリントするための標準規格です。デジタルビデオカメラもこの規格に準じたものがあります。

Tナビ
インターネットを利用して情報サービスが受けられる、デジタルテレビの新しい仕組みです。
デジタルテレビで簡単につながるホームページ（ポータルサイト）を入り口に、テレビで安心して楽しめるコンテンツ（情報やデータ）を見ることができます。
（パソコン用のホームページなど、Tナビ用に作られていないホームページは正常に表示されない場合があります。また、有害な情報が含まれている場合もあります。）
Tナビ機能を使用するためには、ブロードバンド環境が必要です。

あ

イーサネット（Ethernet）
Xerox 社などによって開発されたLAN 通信方式です。

インストール
ハードウェアやソフトウェアをシステムに新しく組み込むことをいいます。たとえば拡張カードを追加したり、OSなどの新しいソフトウェアをシステムに組み込むときに用いられます。

インターネット
地球規模でマルチメディア通信ができるネットワークです。インターネット･サービス･プロバイダーがインターネットへの接続サービスを行っています。

ウェブブラウザ
インターネット上にあるページを表示するためのソフトウェアです。

か

グローバル IP アドレス
インターネットに接続された機器に一意に割り振られるIPアドレスです。インターネットの中での住所にあたり、インターネット上で通信を行うために必要です。

用語解説

さ

サブネットマスク
IP アドレスは、ネットワーク ID とホストID によって構成されます。そのネットワークID とホストID とを区別するためにネットワークID の長さを判定する役目をします。これにより送信先ホストのIP アドレスが、LAN（ローカルエリアネットワーク）とリモートネットワークのいずれにあるかを判断します。

ストレートケーブル
パソコンとイーサネットハブを接続するための10Base-T など用ケーブルの種類です。

た

ダウンロード
遠隔地にある装置からネットワークを使用し、データを自分側に持ってきて、保存する作業をいいます。

デフォルトゲートウェイ
内部ネットワークから外部のパソコンへアクセスするために使用する窓口となるルーターなどの機器を意味します。送信先のIP アドレスに特定のゲートウェイを指定していない場合に、デフォルトゲートウェイにデータが送信されます。

ドメイン
インターネットやLAN などのネットワークで、サーバーを中心としたネットワークを構成するまとまりを表します。

動的グローバルIP アドレス
動的グローバルIP アドレスとは、DHCP を使って動的に割り振られたグローバルIP アドレスを意味します。

な

ネットワーク
情報交換のためにパソコンなどの各種装置、機器などがケーブルや公衆回線、無線などを介して接続されていることです。

は

ハブ
10Base-T などのネットワークで用いられる集線装置です。8ポートや4ポートなどポート数は様々です。

ファイアウォール
インターネットを利用する際のセキュリティのひとつ。インターネットからネットワークへの不法な侵入を防ぐ目的で、インターネットとやり取りできるパソコンを制限したり、利用できるインターネットサービスを制限したりします。

プライベートIP アドレス
ネットワーク内で自由に割り振ることができますが、そのままではインターネットを通じて通信できません。プライベートIP アドレスしか持たない機器がインターネットで通信を行うには、グローバルIP アドレスを割り振られた機器にNAT やIP マスカレードなどの手段によって中継する必要があります。

プリンタードライバー
購入したプリンターをお使いのパソコンで使用可能にするためのソフトウェアです。

ブロードバンド
ご家庭でいつでもインターネットを楽しめる、ADSL などのインターネット接続環境です。電話モデムを使用するのに比べて、高速なアクセスが可能です。

プロキシサーバー
組織内のネットワークとインターネットとの境界で、内部ネットワークの「代理（プロキシ）」として、インターネットとの接続を行うコンピューターやソフトウェアを意味します。内部ネットワークからの特定接続の許可や、外部ネットワークからの不正なアクセスの遮断を行います。回線の負荷を軽減するために、読み込んだファイルを一定時間保存しておくキャッシュ機能を持つプロキシサーバーもあります。

プロバイダー
ケーブルや電話回線に接続した機器をインターネットに接続するサービスをしている会社の総称です。「Panasonic hi-ho（ハイホー）」など、多くの会社があります。

ポート番号
TCP やUDP で、サービス（アプリケーションの種類）を区別するために使われる番号。例えば、E メールのSMTPは25、HTTP は80が一般的に用いられます。

ら

ルーター
ネットワーク上を流れるデータを他のネットワークに中継する機器。ネットワーク機器のIP アドレスを見て、どの経路を通じて転送すべきか判断する経路選択機能を持ちます。

仕様

■ 全般

電源	AC 100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	電源オフ時　約 0.2 W 連続印字時　平均 約 12 W（モノクロ ISO/IEC 10561 Letterパターン印刷） 省電力モード時　約 4 W
外形寸法（高さ×幅×奥行）	約 109 mm × 430 mm × 420 mm（突起部除く）
質量	約 8.5 kg（インクカートリッジ装着時）
使用環境	温度 10 ℃～35 ℃　湿度 20 %～80 % 湿度（%） この範囲で使用してください。 85 80 55 20 5 5 10 27 35 温度（℃）
インターフェース	イーサネット（100BASE-TX／10BASE-T）1ポート USB2.0 Fullspeed (ホスト)　1ポート（PictBridge専用）

■ プリンター部

用紙サイズ	A4判　(210 mm × 297 mm) はがき　(100 mm × 148 mm) L判　(89 mm × 127 mm) ワイド(16：9)判 (約102 mm × 181 mm)
用紙種類	普通紙／ハイビジョンサイズフォトペーパー／写真紙／ アイロンプリント紙／推奨シール紙／官製はがき（インクジェット用）
最高プリンター解像度	1440 dpi × 720 dpi
インク	6 色独立（各色独立インクカートリッジ） （ブラック、シアン、ライトシアン、マゼンタ、ライトマゼンタ、イエロー）
インク寿命	条件：ISO JIS－SCID No.5をA4写真紙に203 mm×254 mmのサイズで高画質設定で印刷 ・ブラック　：約520 枚 ・シアン　：約360 枚 ・ライトシアン　：約120 枚 ・マゼンタ　：約300 枚 ・ライトマゼンタ：約100 枚 ・イエロー　：約150 枚 印刷したもの（実際はカラー印刷です。） ※この数値は、ヘッドクリーニング、セルフクリーニングの回数によって変わります。
ノズル配列	各色 90 ノズル×6 色

ライセンスについて （☞ 9ページ）

OpenSSL について

Copyright (c) 1998-2003 The OpenSSL Project. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment:
   "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission. For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment:
   "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com). This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

SSLeay について

Copyright (c) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com). All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This library is free for commercial and non-commercial use as long as the following conditions are aheared to. The following conditions apply to all code found in this distribution, be it the RC4, RSA, lhash, DES, etc., code; not just the SSL code. The SSL documentation included with this distribution is covered by the same copyright terms except that the holder is Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

Copyright remains Eric Young's, and as such any Copyright notices in the code are not to be removed.
If this package is used in a product, Eric Young should be given attribution as the author of the parts of the library used.
This can be in the form of a textual message at program startup or in documentation (online or textual) provided with the package.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgement:
   "This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)"
   The word 'cryptographic' can be left out if the rouines from the library being used are not cryptographic related :-).
4. If you include any Windows specific code (or a derivative thereof) from the apps directory (application code) you must include an acknowledgement:
   "This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING, NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

The licence and distribution terms for any publically available version or derivative of this code cannot be changed. i.e. this code cannot simply be copied and put under another distribution licence [including the GNU Public Licence.]

保証とアフターサービス（よくお読みください）つづく

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、消耗品は保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このホームプリンターの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

59～68ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製　品　名	ホームプリンター
品　　番	KX-PG2
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを依託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　0120-878-365（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は…　06-6907-1187

FAX　フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

保証とアフターサービス（よくお読みください）

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック 修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北 海 道 地 区

窓口	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東 北 地 区

窓口	所在地	電話
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	☎(050)5519-6348
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首 都 圏 地 区

窓口	所在地	電話
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中 部 地 区

窓口	所在地	電話
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市駿河区有東2丁目3-22	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)255-1380

近 畿 地 区

窓口	所在地	電話
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中 国 地 区

窓口	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口県吉敷郡小郡町下郷220-1	☎(083)973-2720

四 国 地 区

窓口	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九 州 地 区

窓口	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖 縄 地 区

窓口	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。 0106

さくいん

あ

か

さ

た

な

は

ら

英字

■本製品は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　長年ご使用のホームプリンターの点検を！

こんな症状はありませんか	●電源を入れても動かないことがある。 ●こげくさい臭いや異常な音、振動がする。 ●電源プラグやコードが熱を持っている。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

▶ このような症状のときは、事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず**販売店に点検**をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	KX-PG2
販売店名	☎（　　）　―		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　―		

松下電器産業株式会社
パナソニック コミュニケーションズ株式会社　ホームネットワークカンパニー
〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PFQX2462ZA　FE0206MK0

Printed in China　4105504-00